

取扱い注意・説明書



NEW GAS BLOWBACK
NEW ガスブローバック





Sidearm of special forces U.S. Navy SEALs.



SIG SAUER P226 RAIL

ガスブローバックガン シグザウエル P226レイル

●ご使用前に最後まで必ずお読みください。

 警告		
 18才以上	●このエアガンは、使用者・管理者対象年齢18才以上用の競技銃です。	
 ケガ注意	●発射したプラスチックBB弾を、およそ40~50m先に到達させる能力がありますので、不注意な発射や誤った使用は、失明や怪我などの危険を生じます。	
 注意書熟読	●ご使用前には、必ず〈取扱い注意・説明書〉を良く読んで、記載されている各注意点を認識した上でお取り扱い下さい。	
●〈取扱い注意・説明書〉を紛失した場合は、すぐに当社までご請求ください。		

対象年齢18才以上



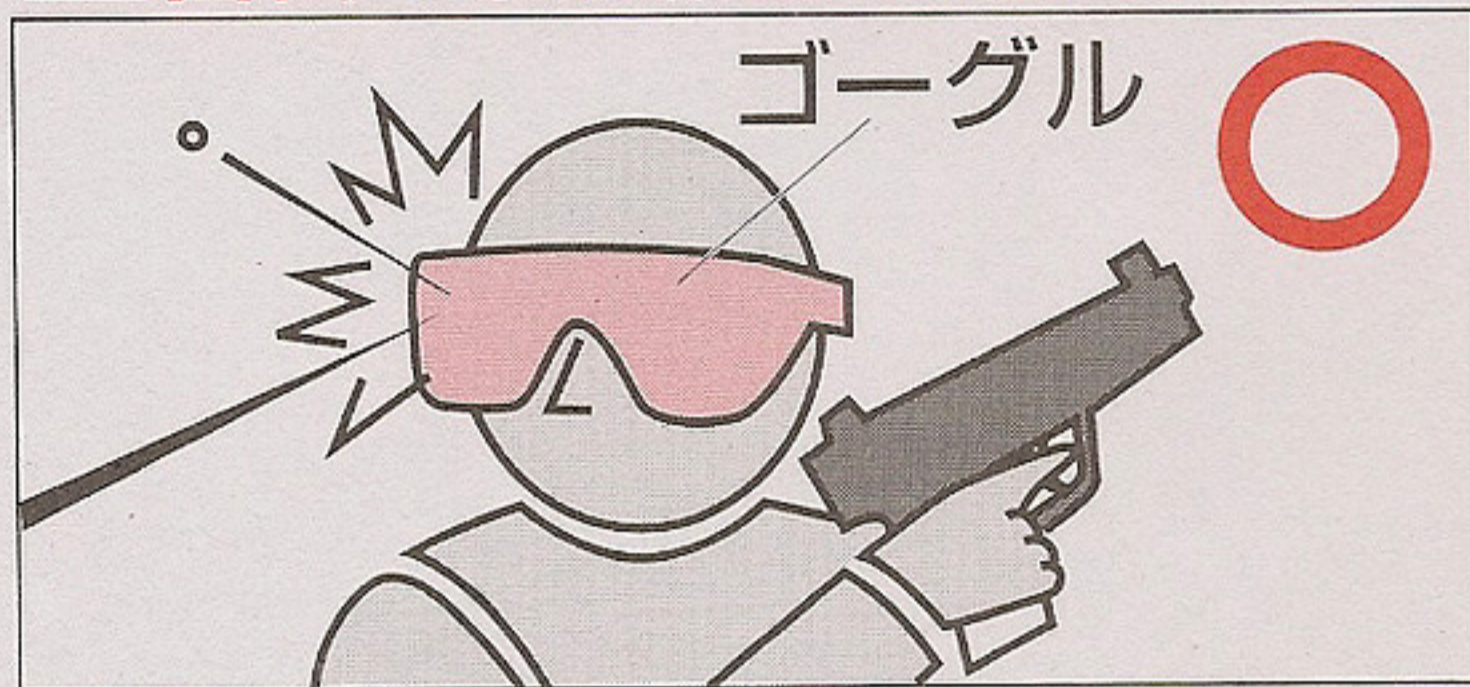
警告

〈取扱い注意書〉

このガスガンは、正しいスポーツシューティングを通じて健全なホビーライフをエンジョイ点を良く認識した上で使用されますと、独特のフィーリングが体験でき、射撃センス40~50m先に到達させる能力がありますので、不注意な発射や誤った使用は、失明やを最後まで読み、良く認識された上、ルールやマナーを守ったスポーツシューティング

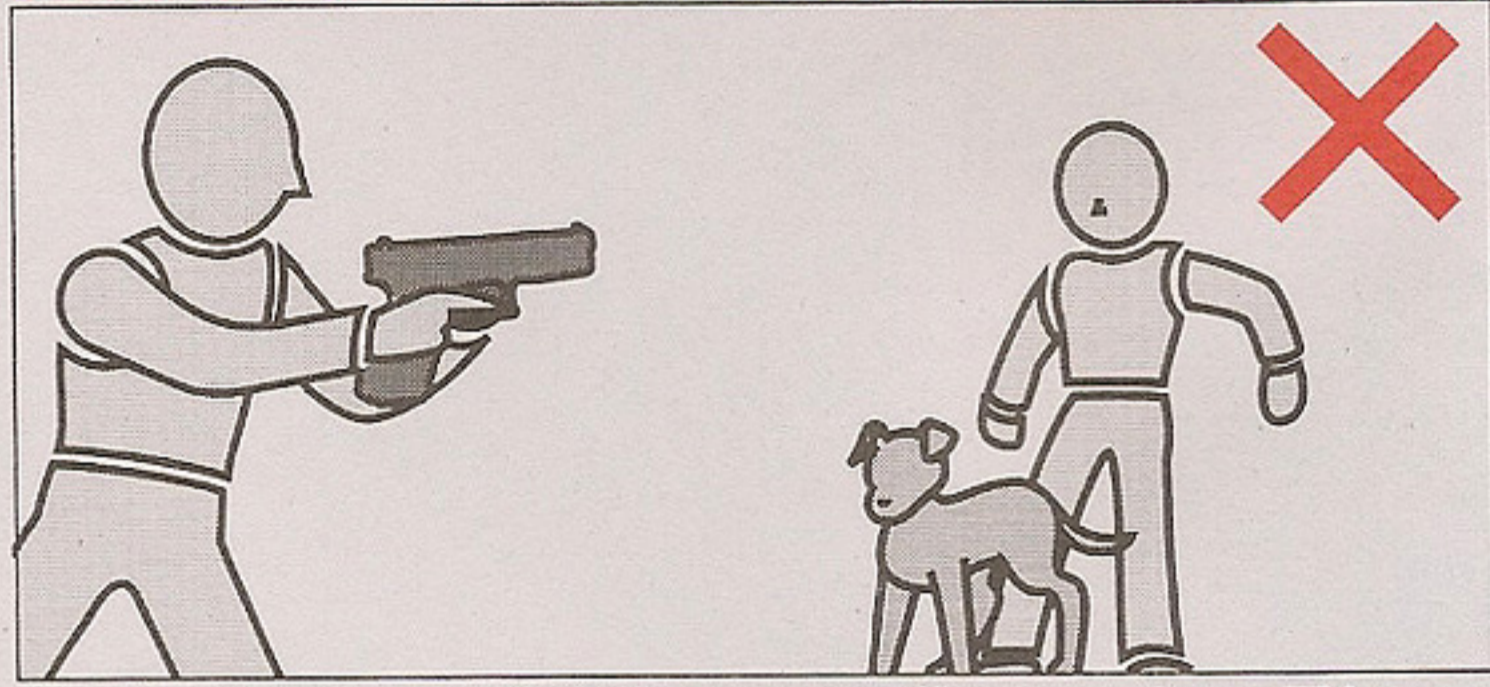
不注意な発射や、誤った使用は、失明や怪我

警告 必ず眼の保護具を装着する。



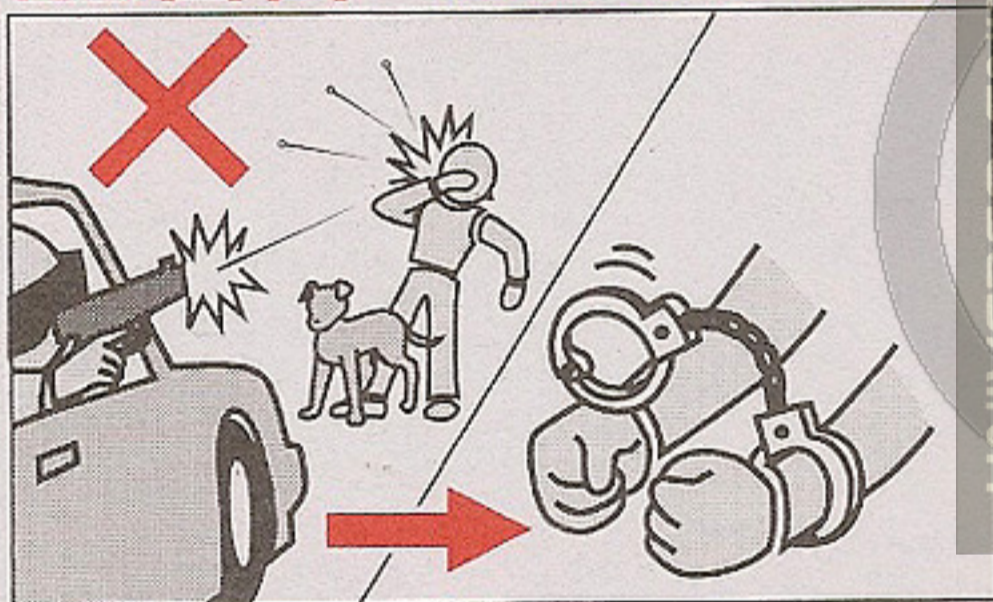
弾を発射する時やゲームなどの場合は、跳弾にも注意し、ゴーグル等の眼の保護具を本人と参加者全員が必ず装着して行って下さい。(参加者以外の第三者に弾が当たらないように十分注意してください。)

警告 エアーガンを人や動物に向けて撃たない。



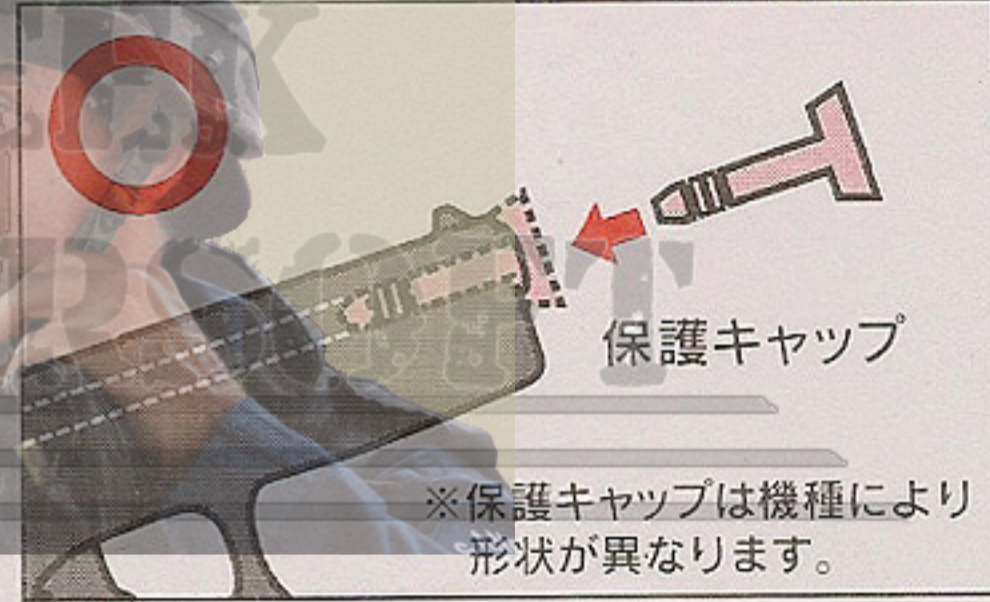
決してエアーガンで人や動物を狙ったり、撃ったりしないで下さい。標的を撃つ時以外は銃口に保護キャップを必ず装着して下さい。

警告 イタズラのつもりでも、処罰される場合がある。



たとえイタズラのつもりでも、共有物、及び他人の財産を撃って破損させたり、人や生き物を撃って怪我をさせたりすると、器物破損の罪や傷害の罪などで処罰される場合があります。

警告 いつも銃口に保護キャップをつけておく。



万一の暴発を防ぐと共に、防塵のために発射時以外は必ず銃口に保護キャップを装着して下さい(装着したまま引き金を引かないで下さい)。

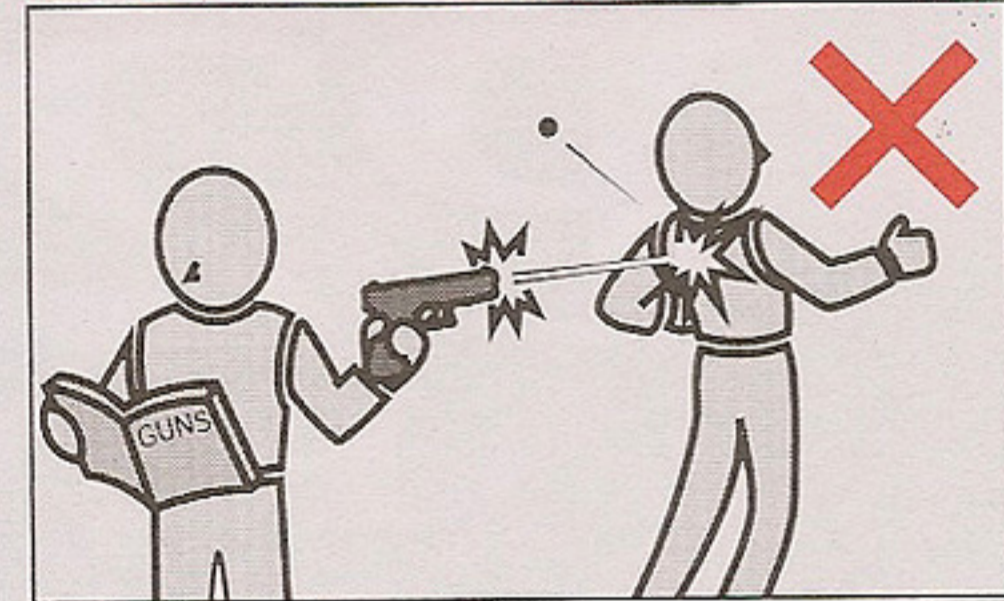
※保護キャップは機種により形状が異なります。

警告 銃口は、いかなる場合も絶対にのぞかない。



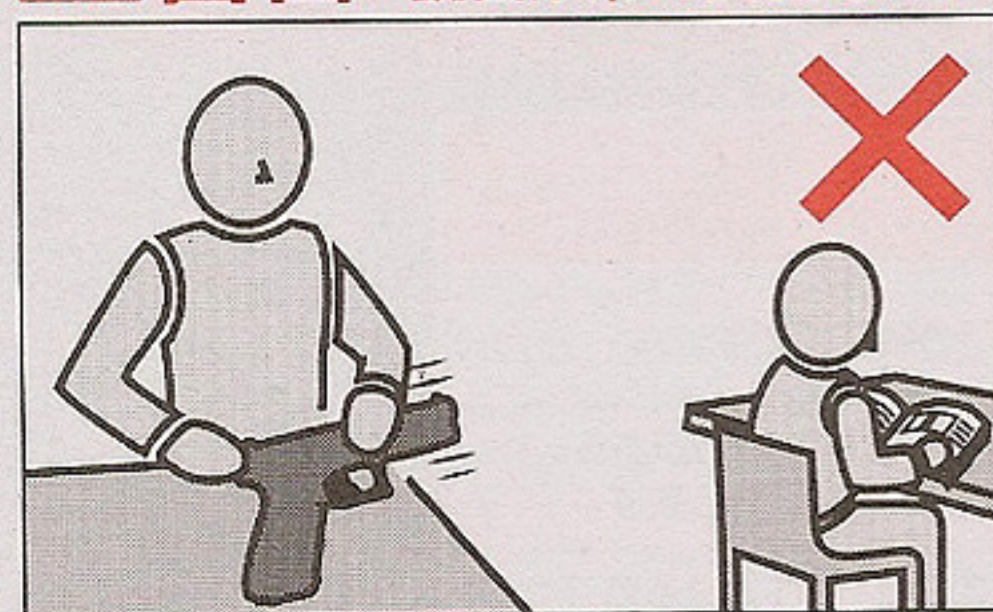
銃口は、弾が入っている入っていないにかかわらず、絶対にのぞかないで下さい。BB弾が眼に当たった場合、最悪失明の恐れがあり大変危険です。

警告 不用意に引き金を引かない。



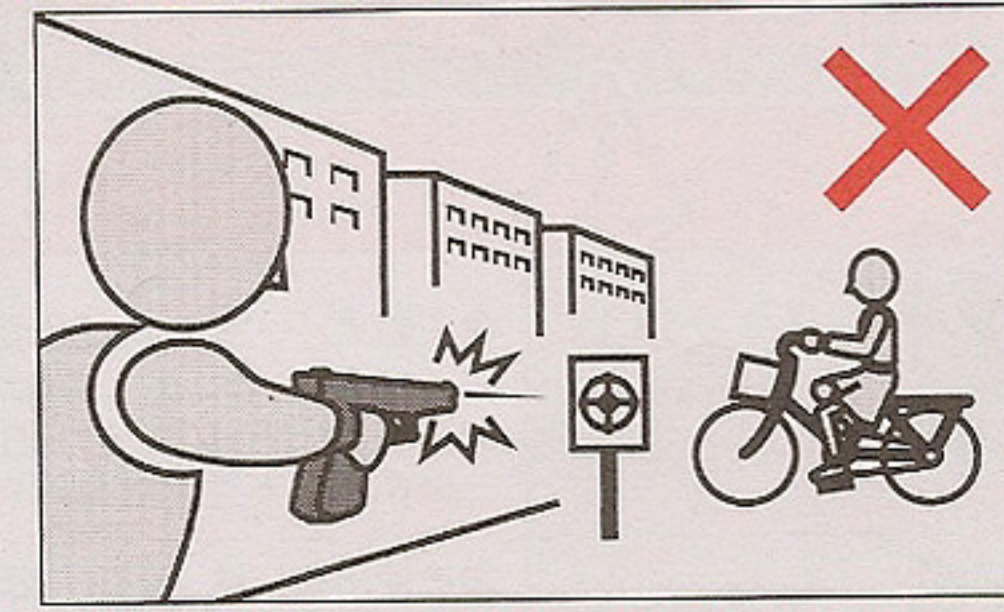
不用意に引き金を引くと非常に危険です。引き金は、保護キャップをはずし、標的に向かって撃つ時以外は指を触れないで下さい。

警告 銃口は常に安全な方向に向けて取扱う。



銃口はいかなる場合も人や動物、又は危険な場所には向けしないで下さい。標的を撃つ時以外は、銃口に保護キャップを必ず装着して下さい。

警告 人や車が横切るような場所では絶対に撃たない。



ガンを撃つ場所は、安全に配慮し、人や車が横切るような場所、及び回りに人がいるような場所での射撃は絶対にやめて下さい。

■操作方法はガンにより異なります。必ずそのガンの特性を良く理解した上でお取扱い下さい。
 ■誤った使用法・取扱い、改造・分解によって発生した事故、事件、怪我、修理等については、当社では一切責任を負いません。

ご使用前に最後まで必ずお読み下さい。

ヨイするために開発されたスポーツガンです。それぞれのガンの特性や、使用上の注を向上させるスポーツグッズとなりますが、発射されたプラスチックBB弾をおよそ怪我などの危険を生じます。必ず下記の各注意点とそれぞれのガンの取扱い説明書をお楽しみ下さい。

等の危険が生じますので、十分ご注意ください。

警告 ガン、及びガスは40℃以上になる所には絶対に置かない。



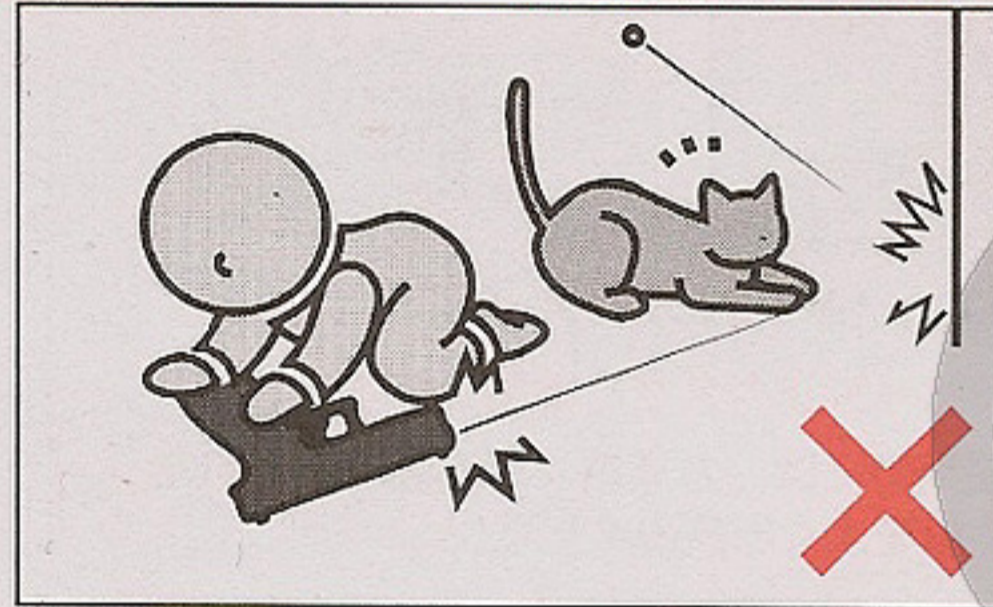
ガン及びガスは車中等の温度が40℃以上になる所には絶対に置かないで下さい。爆発の危険性があります。又、そのような高温の場所での取扱い、及び操作は絶対におやめ下さい。

警告 移動するときは、ガンを必ずケースやバッグに入れる。



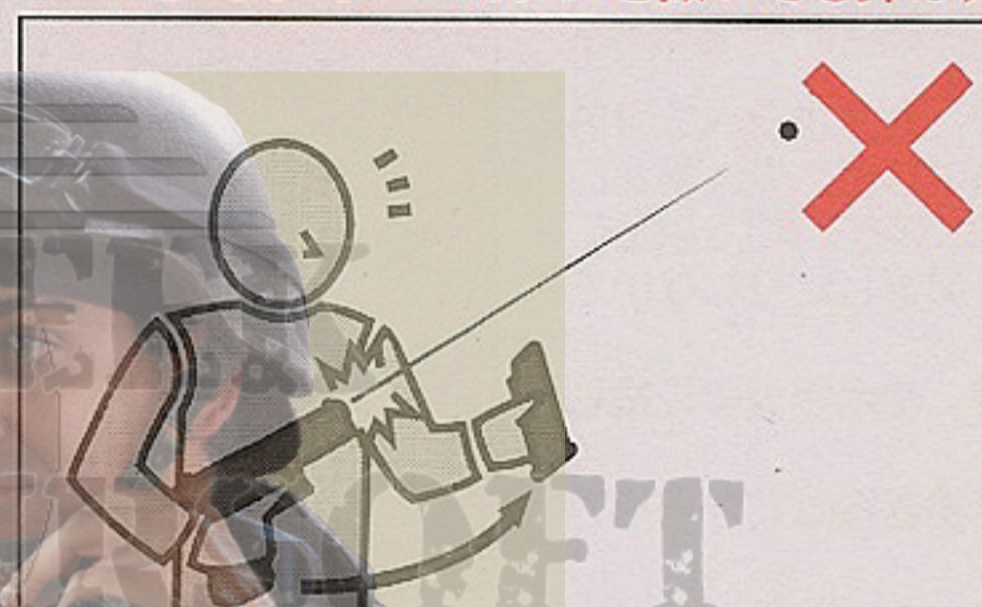
エアガンを持ち歩く場合は、銃口に保護キャップをし、セフティをかけた上で、必ずケースやバッグに入れて運んでください。

警告 子供の手の届かない所に保管する。



対象年齢以下の子供がイタズラをして怪我などを起こさないように、必ず銃口に保護キャップをし、ケースやバッグに入れて手の届かない所に保管して下さい。

警告 マガジンを抜いても弾が発射される場合がある。



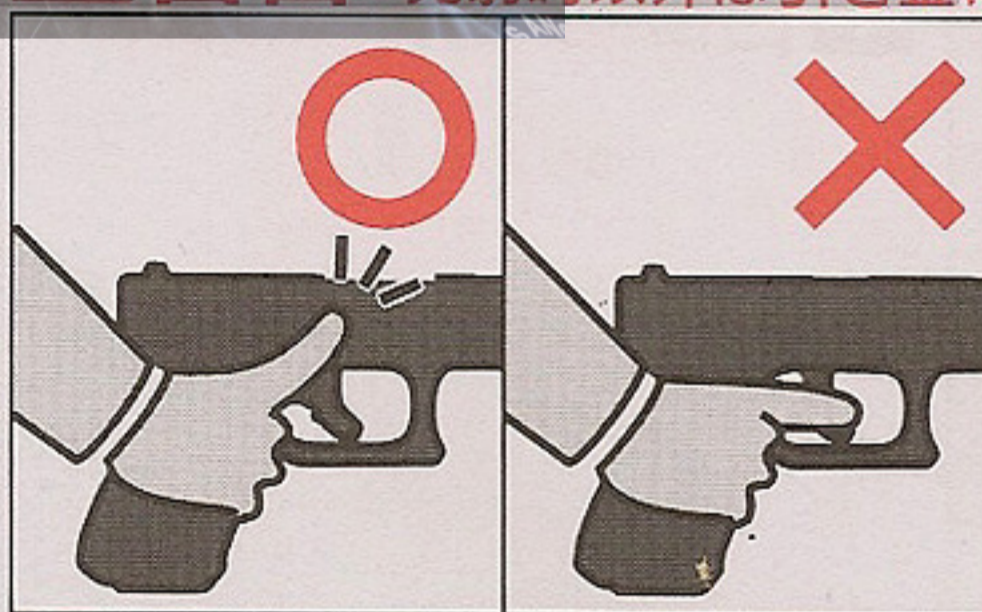
マガジンを抜いてもガン内部に弾が残っている場合があり、不用意に引き金を引くと発射され、危険です。マガジンを抜いた後、銃口を安全な方向に向けて撃ち、弾が残っていない事を確認してから、銃口に保護キャップをして保管して下さい。

警告 安全装置(セフティ)は常にかけておく。



①銃口に保護キャップを装着する。
②マガジン内のガスを抜き、マガジンを取りはずす。
③ハンマーを倒して、セフティ(安全装置)を作動させる。

警告 発射時以外は引き金に指をかけない。



標的に向けて発射する時以外は引き金に指をかけない事。引き金に指をかけた状態では、何らかのはずみで引き金を引いてしまう恐れがあり、危険です。

警告

- このガンは、直径6ミリのプラスチックBB弾をおよそ30~40m飛ばす能力があります。使用の際には、この性能を念頭に置き、あらゆる危険防止を考慮した上で取扱ってください。
- ホップアップシステムは弾丸が回転しながら飛びますので、ガンを倒して撃つと、BB弾が左右に大きく曲がって飛び危険です。ガンは必ず通常の立てた状態で撃ってください。
- このガンは、最適な性能・操作性を考慮して製造されています。むやみな分解・改造は危険性を誘発したり、性能を著しく損なう場合がありますのでおやめください。
- ゲームなどの場合、想定される危険エリア内にゴーグルなどを装備していない人や、ゲームに参加していない第三者がいない事を確認してから行ってください。
- 銃口を、破損の危険性のあるもの(ガラス、照明灯、家電品、食器類、家具、自動車、ガスボンベ、その他)には絶対向けないでください。
- シリンダーや銃身孔にはBB弾以外の物は絶対に装弾しないでください。
- このガンに使用するガスは、直接体に吹きつけると低温ヤケド等をする場合がありますので注意してください。
- このガンには、マルイ純正134aガス以外使用しないでください。他社製、及び代替品は作動不良等のトラブルの原因になり、危険です。
- このガンはその形状から指等を挟みやすい箇所があります、指を挟まないようにしてください。
- 飲酒した上でのガンの取扱いはさまざまな危険性を誘発する恐れがあるので、おやめください。
- 正常な使用方法(取扱い説明書どおり)で引き金を引いても発射されない場合、又は長期にわたる使用で耐用期限を過ぎて起こるトラブルや誤って落下させた時なども自分で直そうとせず、必ず当社アフターサービス部にご連絡の上、お買い上げの販売店又は当社に修理を依頼してください。
- ガンを保管する場合、転倒や落下したりするような場所を避け、子供又は管理者以外の人の使用ができない場所へ、銃口に保護キャップを装着し、必ずパッケージやケースに入れて保管してください。
- 保護キャップを紛失された方は¥50+送料¥120(計¥170、切手でも可)をお送りください。折り返し、保護キャップをお送り致します。その場合必ず製品名を明記してください。
- 『取扱い注意・説明書』は必ず保管して置いて下さい。紛失された場合は¥100+送料¥140(計¥240、切手でも可)をお送りください。折り返し、『取扱い注意・説明書』をお送り致します。その場合必ず製品名を明記してください。
- このガンは、通常の使用でおよそ10000発前後の発射で消耗パーツ等の交換が必要です。耐用期限を過ぎての使用は、作動不良等で危険性を誘発しますので当社アフターサービス部、又は販売店に整備をご依頼下さい。



取扱う前に必ず最後までお読みください。

Mr. M Age25
Shooting Instructor

取扱い説明書の表示について

- この説明書には、各項目の左欄及び本文中に製品を安全に正しくお使いいただくため、絵表示と説明によって操作上特に注意すべき点を示しています。本文と合わせて熟読し、内容をよく理解した上でご使用ください。

警告

注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、ケガの発生や製品の故障を誘発し危険です。注意・禁止事項は遵守してください。

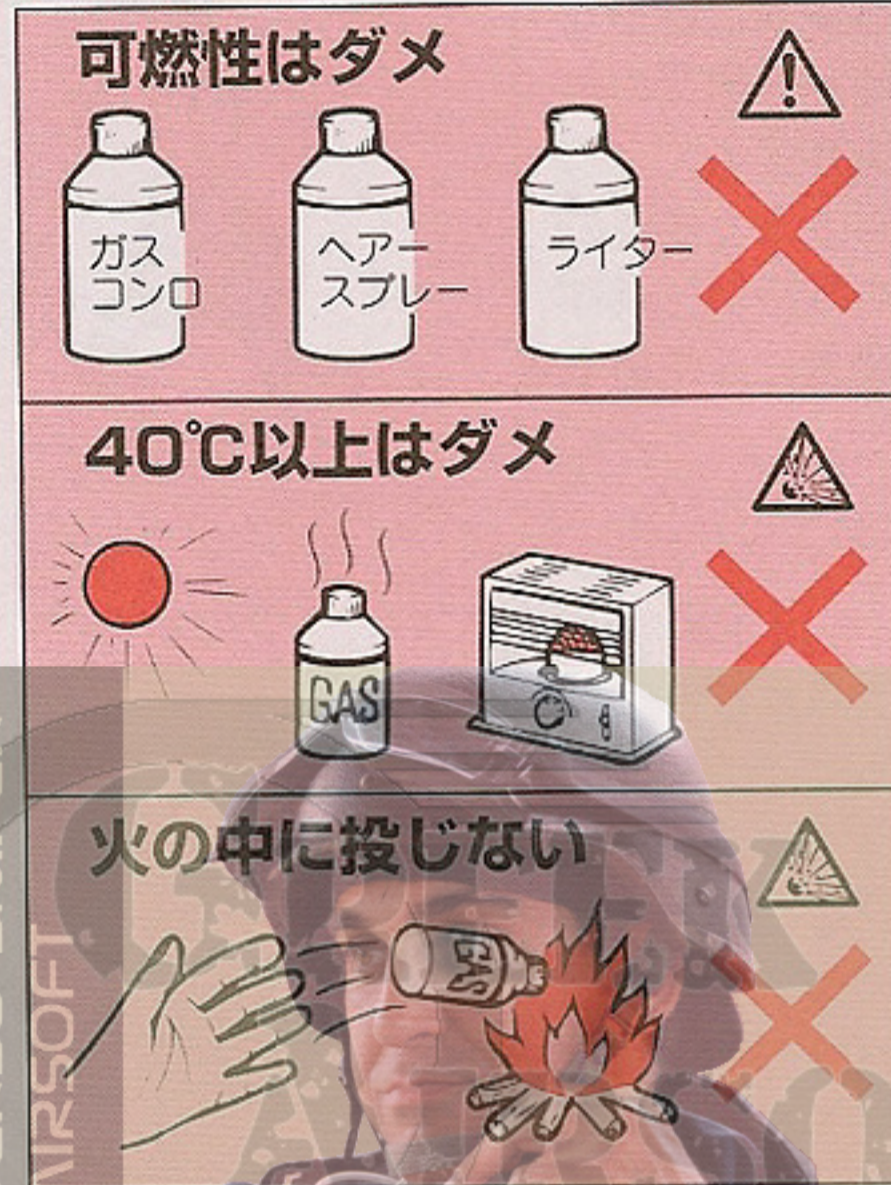
ガスボンベ取扱い上の注意（ガスボンベ別売）

● ガスボンベについて

この製品はHFC134aガスにより作動します。マルイのガス銃専用ボンベを購入してください。当社は、250g入り、400g入りを用意しています。店頭でお求めください。

警告 ガスボンベ使用上の注意

- ★ 火災等の恐れがあるので、フロンガスでない可燃性のガス（ガスコンロ用、ガスライター用、ヘアスプレーなど）は絶対に使用しないでください。
- ★ 爆発等の恐れがあるので、ガスボンベは直射日光の当たる場所（車の中など）や、高温になる場所（ストーブのそばなど）40℃以上になるところに放置したり保管したりしないでください。
- ★ 爆発等の恐れがあるので、使用後火中に投じないでください。
- ★ 捨てる際にはガスを全て抜き取ってから捨ててください。



● マルイ ガンパワーHFC134aガス



400g (¥1,260) 250g (¥945)

- マルイ純正ガスをご使用ください。
- 使用時には、ガスボンベ裏面に書かれた注意をよくお読みください。

警告

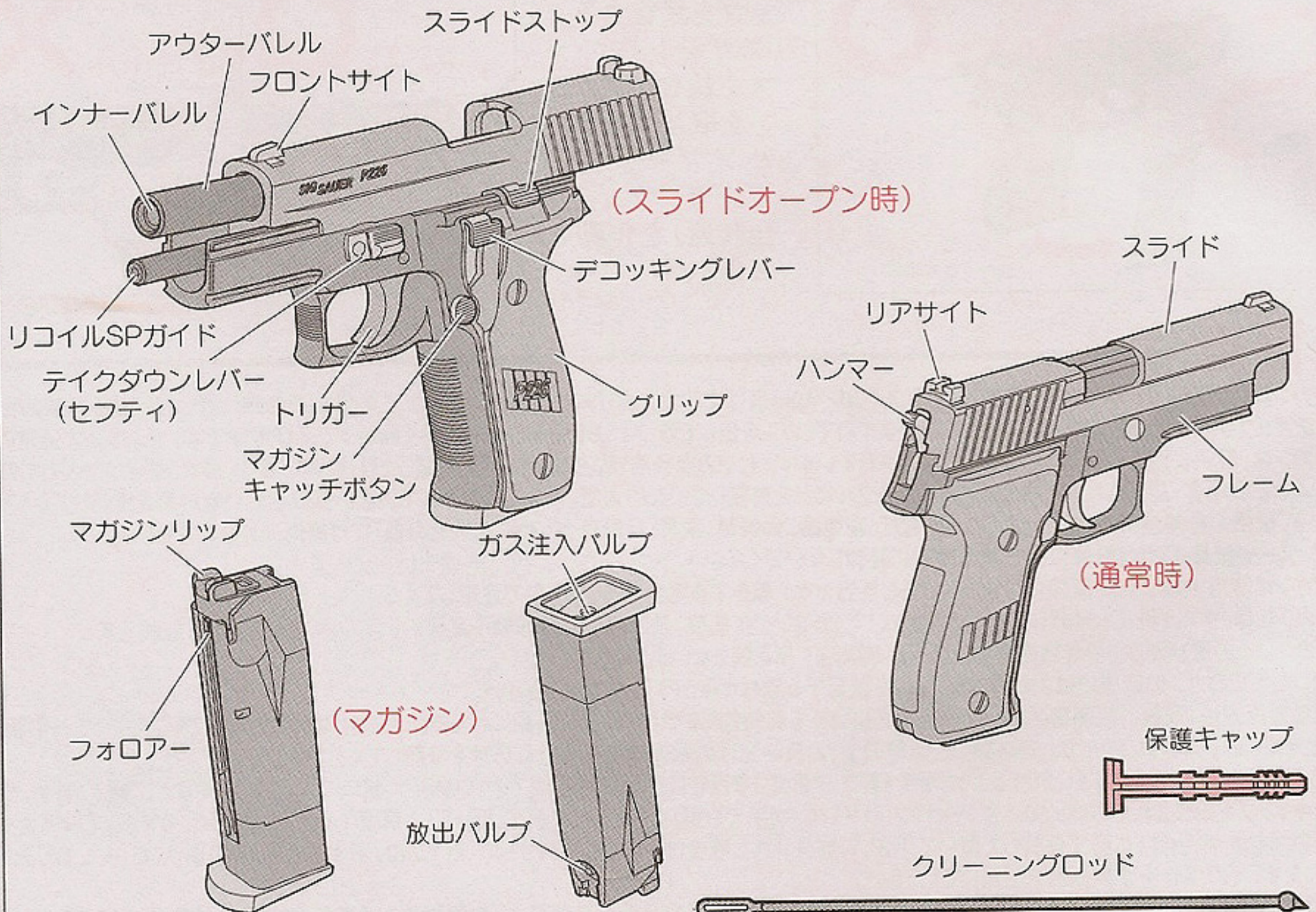
スライドが勢い良く後退するので顔や指を近づけないでください。



- ブローバックモデルですので、トリガーを引くとスライドが勢い良く後退します。顔や指を近づけるとケガの危険が生じますので、注意してください。

- 40℃以上での使用は銃が破損する場合がありますので、注意してください。

1 各部の名称（細部については各ページ項目で説明します。）



注意

- マガジンを斜めにしたり手を振りながらチャージすると規定量以上のガスがチャージされ、本体に正しくセットしても作動(ブローバック)しなくなってしまう。

警告

- マガジンにガスをチャージした際、マガジン後部の放出バルブを押すと上部のガス噴出口よりガスがいきおいよく放出されます。顔面及び皮膚にかかると低温ヤケドをおこす可能性があります。顔面及び皮膚にかかると低温ヤケドをおこす可能性があります。バルブには手をふれないでください。

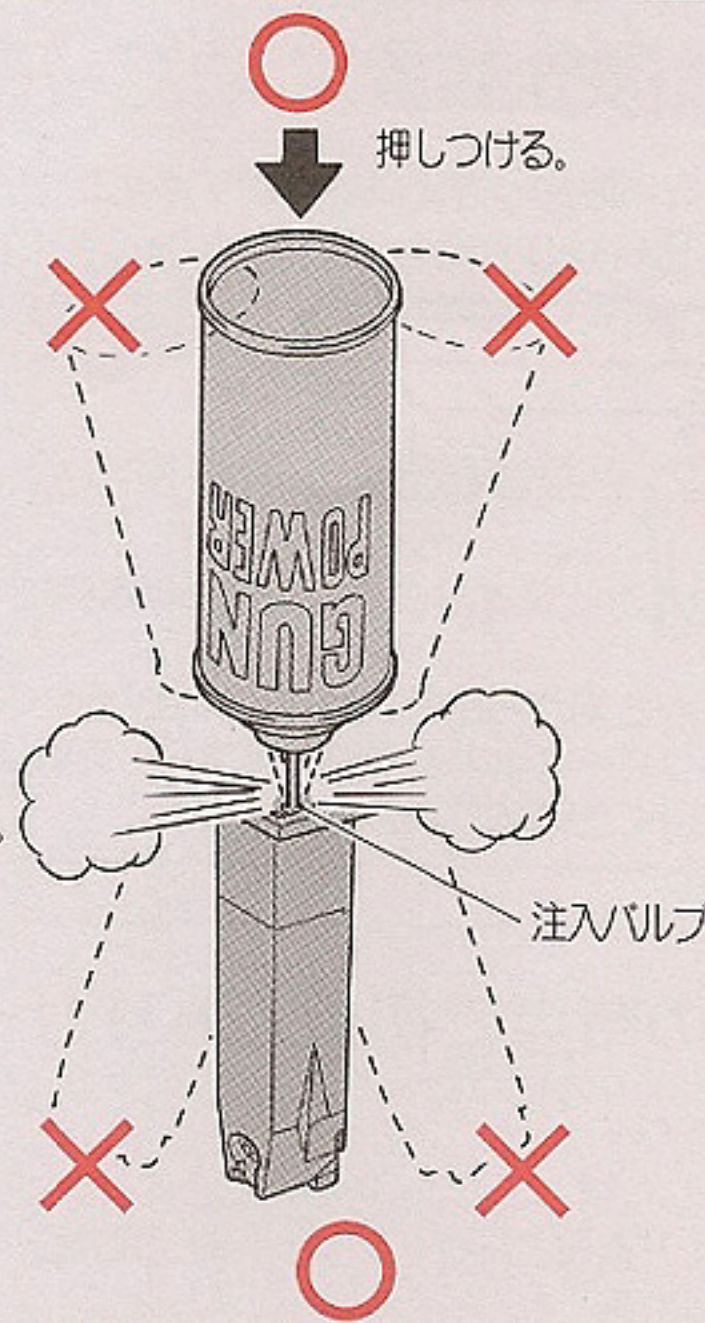


- 夏場など温度が高くなる場所への放置は、絶対にしないでください。(マガジンが破裂する恐れがあり、大変危険です。)

2 ガスの注入

- マガジンを逆さにして、ガスボンベ、マガジン共垂直にして注入します。

バルブからガスが吹き出せばOKです。



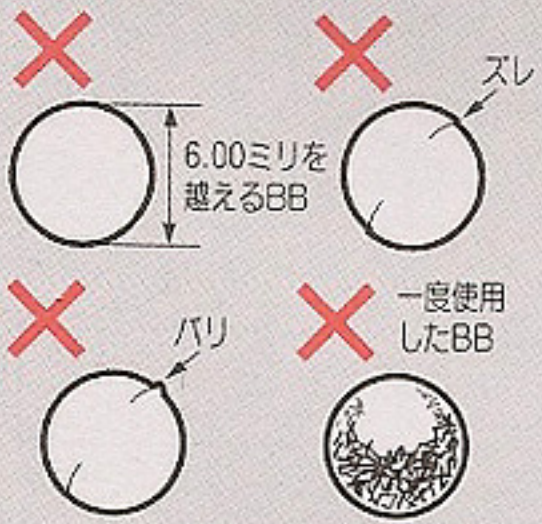
- ※マガジンが冷えた状態ではチャージしないでください。規定以上に入りすぎてしまい、発射の時に生ガスを吹いてしまう場合があります。

マガジン取扱い上の注意

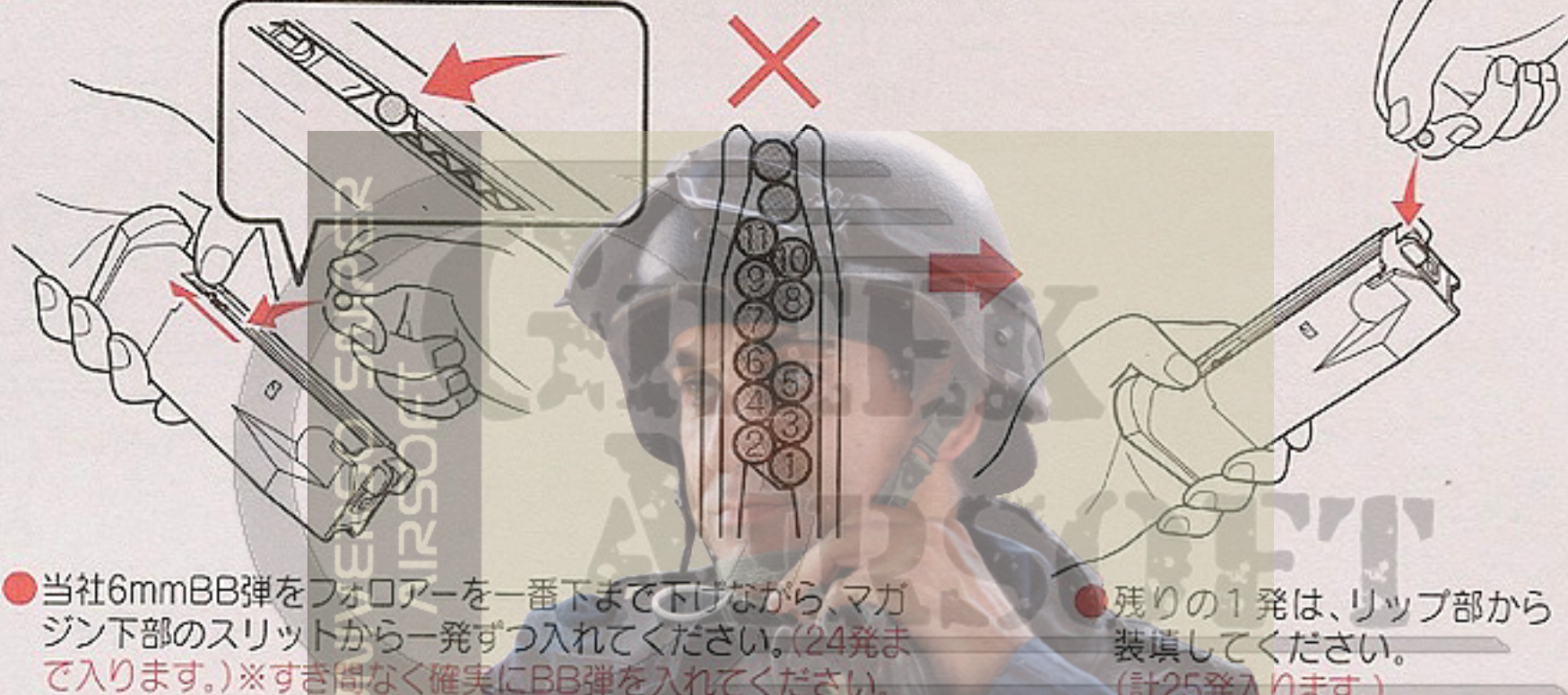
- 冬季等で気温が20℃以下の環境のもとでは、ガス圧が低下し、動作が鈍る場合があります。この場合、室温が20℃であってもマガジンは冷えていますので、手で温める等、常温に戻してからプレイしてください。
- 常温時でもマガジン内にガスを満タンに注入した直後や、連続して数十発発射した後などは、やはりガス圧低下を起こしますので、スペアマガジンを用意して、交互に入れ替えると良いでしょう。
- マガジンは、大変精密にできています。落下などさせますと破損しますので注意してください。
- 本体の故障や作動不良を引き起こす恐れがあるので、マガジンの給弾口や、ガスの噴出口にゴミが入らないように注意してください。
- 銃にマガジンを装着した状態ではガスチャージしないでください。
- マガジンの変色を抑えるため、使用後にマガジン表面にシリコンオイルを薄く塗っておくと良いでしょう。
- 本体及びマガジンの故障や作動不良を防止するため湿気の多い所や水まわりに置かないでください。

注意

- 精密なタイトバルブを使用していますので、汚れた弾や他社の径の大きな弾、バリや突起のある粗悪なBB弾を使用すると、ホップアップシステムをいためたり弾詰まりを起こすなどトラブルの原因になりますので絶対に使用しないでください。

**3 BB弾の装てん (電動ガン対応精密0.2g~0.25gを使用してください。)**

- 下図の順番でBB弾を入れると、計25発入ります。



- 当社6mmBB弾をフォロアーを一番下まで下げながら、マガジン下部のスリットから一発ずつ入れてください。(24発まで入ります。)※すき間なく確実にBB弾を入れてください。

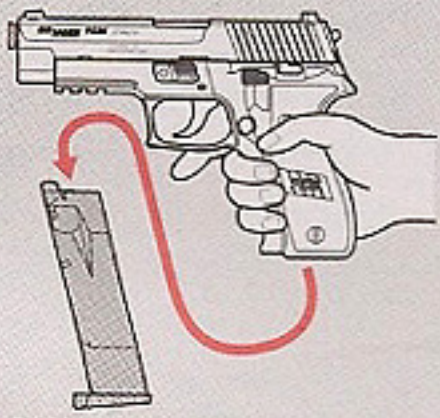
- 残りの1発は、リップ部から装填してください。(計25発入ります。)

注意

- フォロアーを下げて、勢いよく離さないでください。リップ部が破損します。

**注意**

- マガジンを入れる時、トリガーに触れないでください。



- 一時的にでも使用しない時は、安全のため、必ずマガジンを銃本体から抜いておいてください。

4 マガジンのセット

- A. マガジンをセットする
マガジンを銃本体にカチッと音がするまで押し込みます。(力まかせに押し込まないでください。)



- B. マガジンを取外す
マガジンキャッチを押すとマガジンが抜けますので手で押さえて外します。

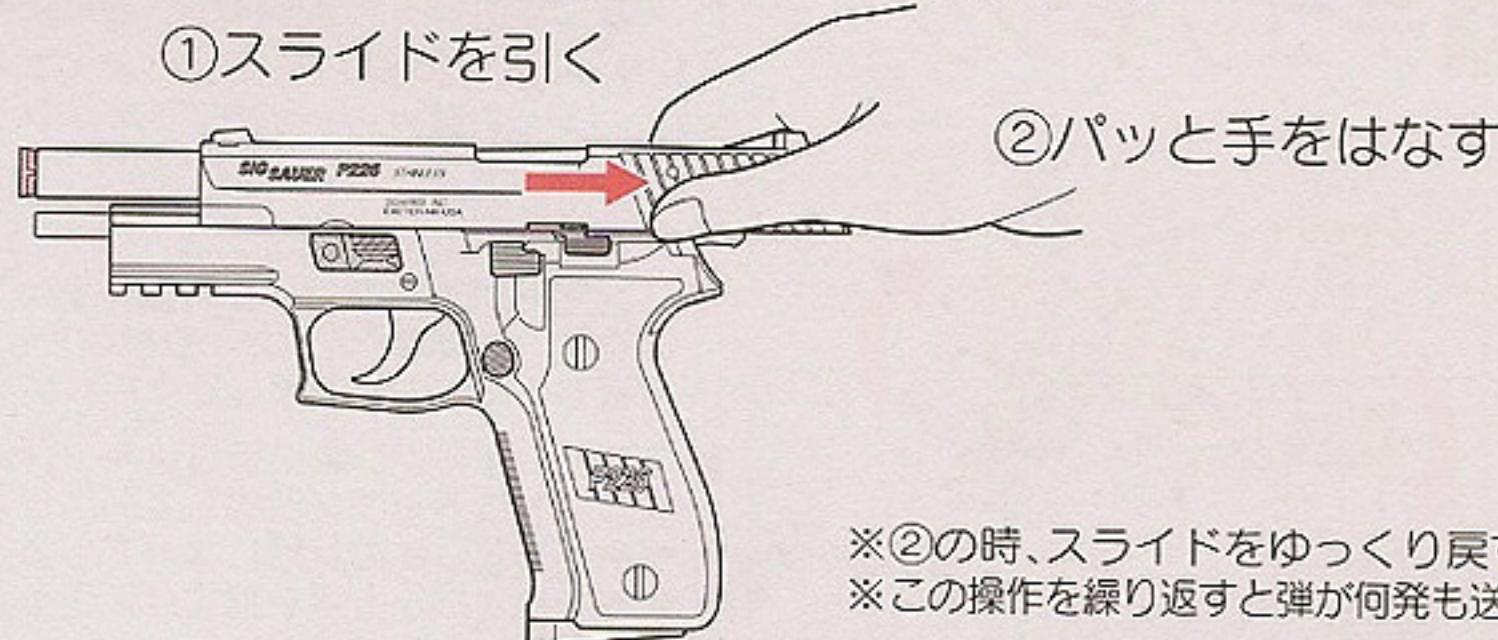
注意

- この操作を行う時は、トリガーに触れないでください。

- この操作を行った後は、いつでも弾が発射される状態になりますので、銃口方向には十分注意してください。

5 初弾の送弾

- スライドをいっぱい引き、パッと手をはなすと、初弾が送り込まれ、発射できる状態になります。(ハンマーも傾きます。)



- ※②の時、スライドをゆっくり戻すと送弾不良の原因となります。
- ※この操作を繰り返すと弾が何発も送り込まれ、故障の原因となります。

注意

- 発射直前に、セフティを解除するようにしてください。
- セフティの操作を行う時は、トリガーから指を離してください。

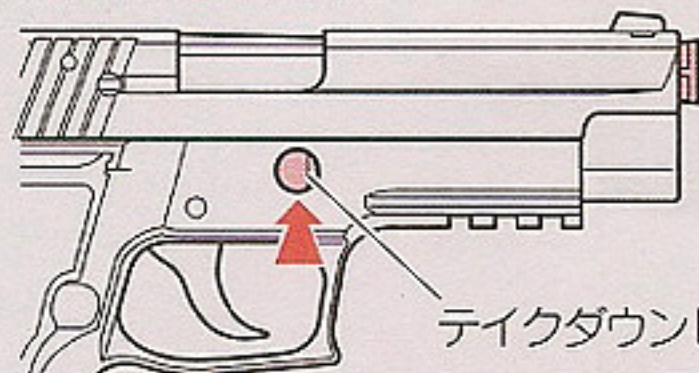
※保護キャップは常に装着しておき、発射直前まで外さないようにする。



6 セフティ (安全装置)

※セフティは、ハンマーコック・ダウンに関わらずONにする事ができます。

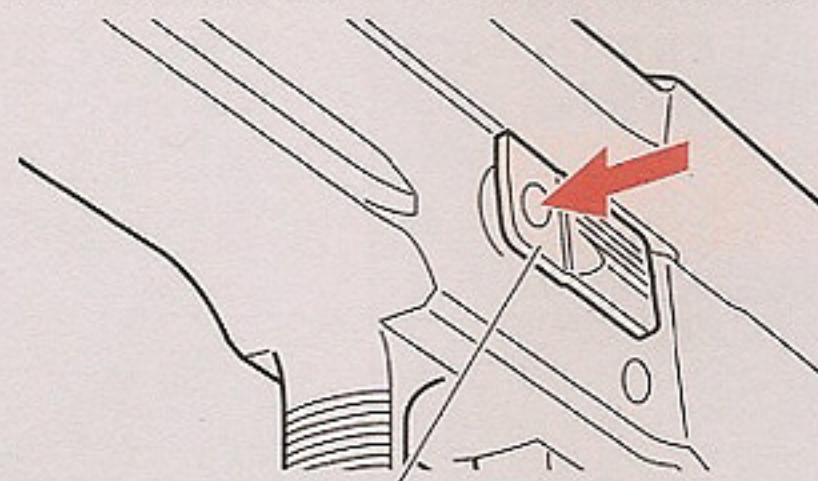
- ① テイクダウンレバーを右側からカチッと音がするまで1.5mm程押し込みます。



テイクダウンレバー (右側)

- ② テイクダウンレバーが左側から出て、セフティがONになります。(この時トリガーは途中まで引けますが、発射はできません。無理に引くと破損の原因になります。)

- ③ セフティをOFFにする時は、テイクダウンレバーを左側からカチッと音がするまで押し込みます。



テイクダウンレバー (左側)

警告

- スライドが勢い良く後退しますので、顔や指などを絶対に近づけないでください。特にスライドのカドは鋭利なため注意してください。
- 安全のため、必ずゴーグルを装着してください。

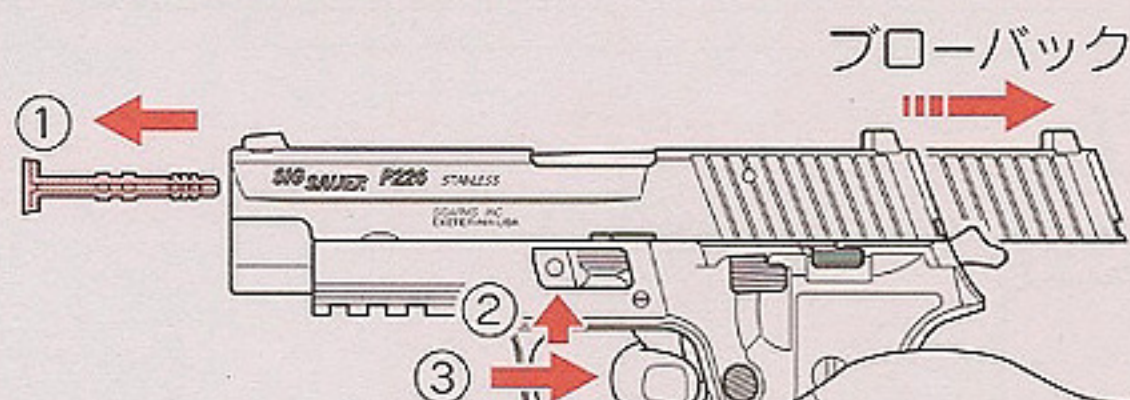
注意

- 状況によりガス圧が低下し、スライドストップがかからない場合がありますが故障ではありません。ガス補充、及びマガジン温度が20℃位まで回復すれば正常に作動するようになります。
- マガジンの温度低下又は気温の低い冬季等の場合は、銃口やチャンバー部分から生ガスを吹く場合がありますが、故障ではありません。

7 発射 (この時点で初めてトリガーに指をかけます。)

■ 弾を発射して、ブローバックします。

- ⑤で初弾の送弾をした後、トリガーを引くごとに「発射」→「スライド後退」→「スライド前進(次弾装填)」を自動的に繰り返します。

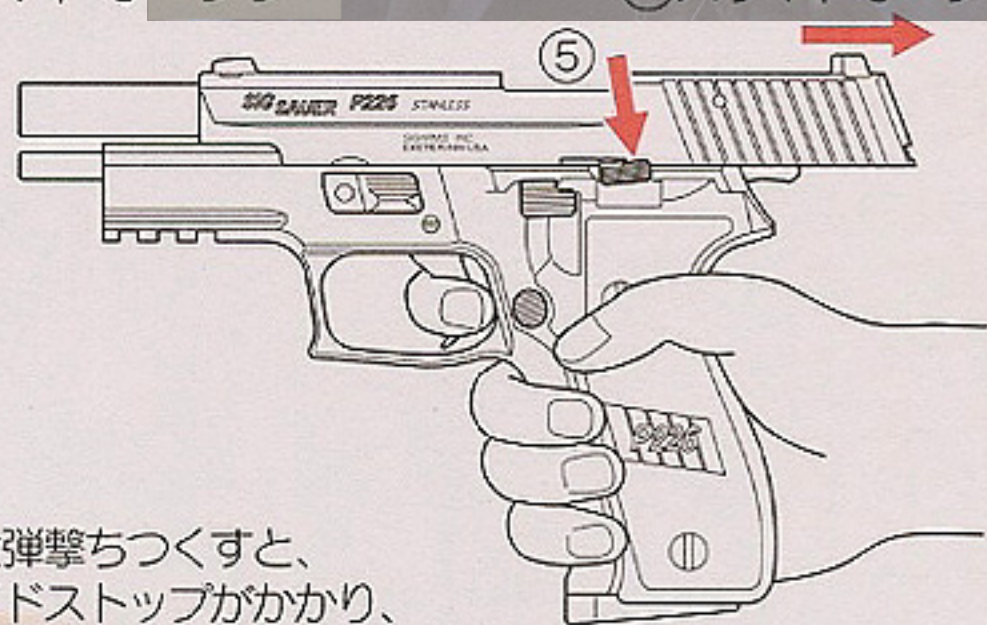


ブローバック

撃つまでトリガーに指をふれないこと。

- ① 保護キャップを外します。
- ② セフティを解除します。
- ③ トリガーを引きます。(弾が発射されブローバックします。)

■ スライドオープン ④ スライドオープン

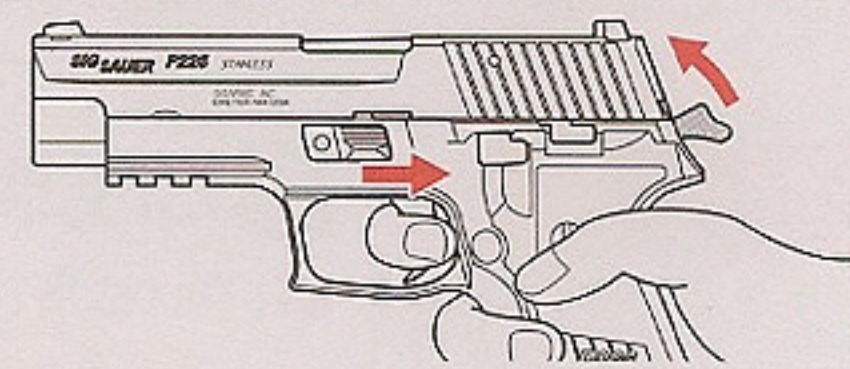


- ④ 弾を全弾撃ちつくすと、スライドストップがかかり、スライドオープン状態となります。
- ⑤ スライドストップを解除する(下にさげる)とスライドが前進し、元の状態にもどります。マガジンを交換した場合、初弾がチャンバーに送り込まれます。

● 両方のアクションで発射できます。

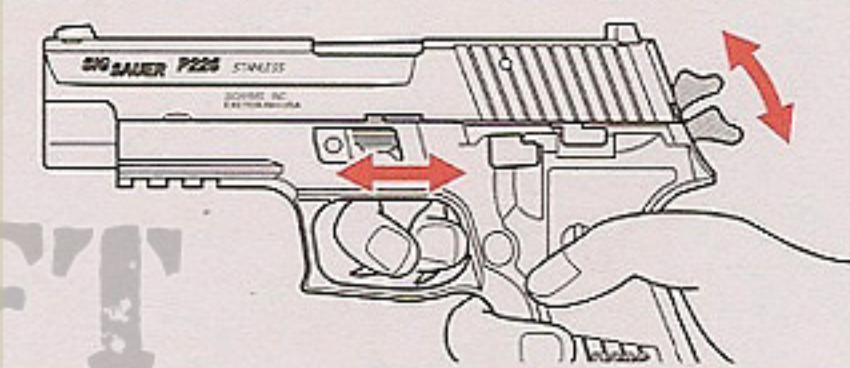
■ シングルアクション

- ⑤ 初弾の送弾は、この状態になります。



■ ダブルアクション

- ⑤ 初弾の送弾を行っていない場合は、トリガーを引くとハンマーが起き、ブローバックします。(空撃ちとなり初弾がチャンバーに送弾されます。)



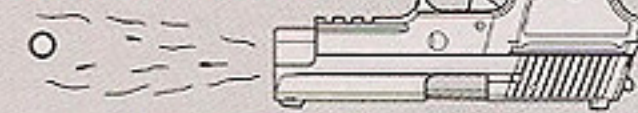
■ パワーの低下について

- 長時間、連射を繰り返すと、ガス圧が低下するため弾の飛びやブローバックの作動が遅くなりますが、故障ではありません。しばらくおいておくと元に戻ります。

■ 銃を逆さにして撃たない

- 銃を横や逆さにして撃つと、生ガスがそのまま出てしまいます。銃は立てて撃ってください。カラ撃ちの時も同様です。

※生ガスが体に触れるとヤケドしますので注意してください。



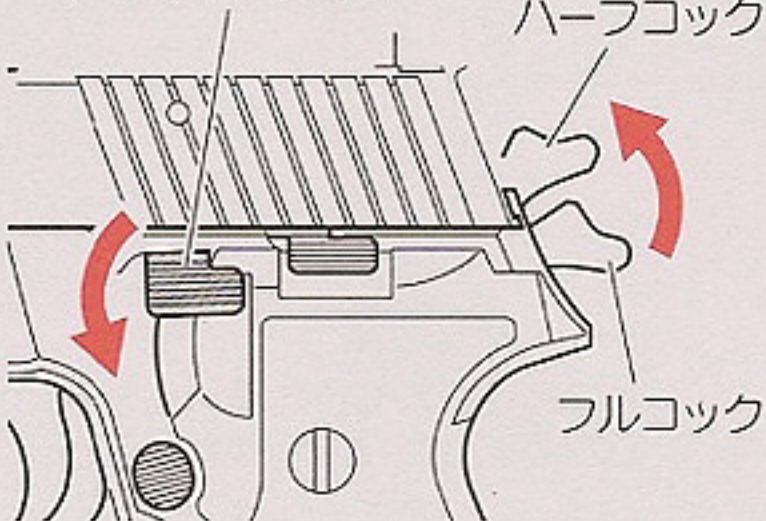
警告

- 絶対にトリガーを引きながら指でハンマーを戻さないでください。スライドがブローバックしてケガをする恐れがあります。



8 デコッキング

デコッキングレバー ハーフコック



ハンマーがフルコックされている時にデコッキングレバーを下げると、トリガーを引かずに(弾を発射せずに)ハンマーをハーフコックまで倒すことができます。また、ハーフコックからはダブルアクションにより発射できます。

- ハンマーがハーフコック位置にあってもチャンバー内にBB弾が装填されている為、誤射の可能性があります。この状態では保管しないでください。保管する時は⑩を参照してください。

- スライドオープン時にデコッキングレバーを下げないでください。スライドストップを解除してもスライドの前進が途中で止まってしまう場合があります。この状態になってしまった場合は、まずマガジンを抜き、スライドを引きパッと手を離すとスライドが元の位置に戻ります。

必ずマルイ電動ガン対応
0.2g~0.25gBB弾を
ご使用ください。

- 本製品は高精度なマルイ電動ガン対応0.2g~0.25g BBにベストマッチするようにセッティングしてあります。それ以外のBB弾を使用すると、ホップアップシステム本来の性能をスポイルしてしまうことがあります。(集弾性の悪化や弾ぶまりの原因になります。)

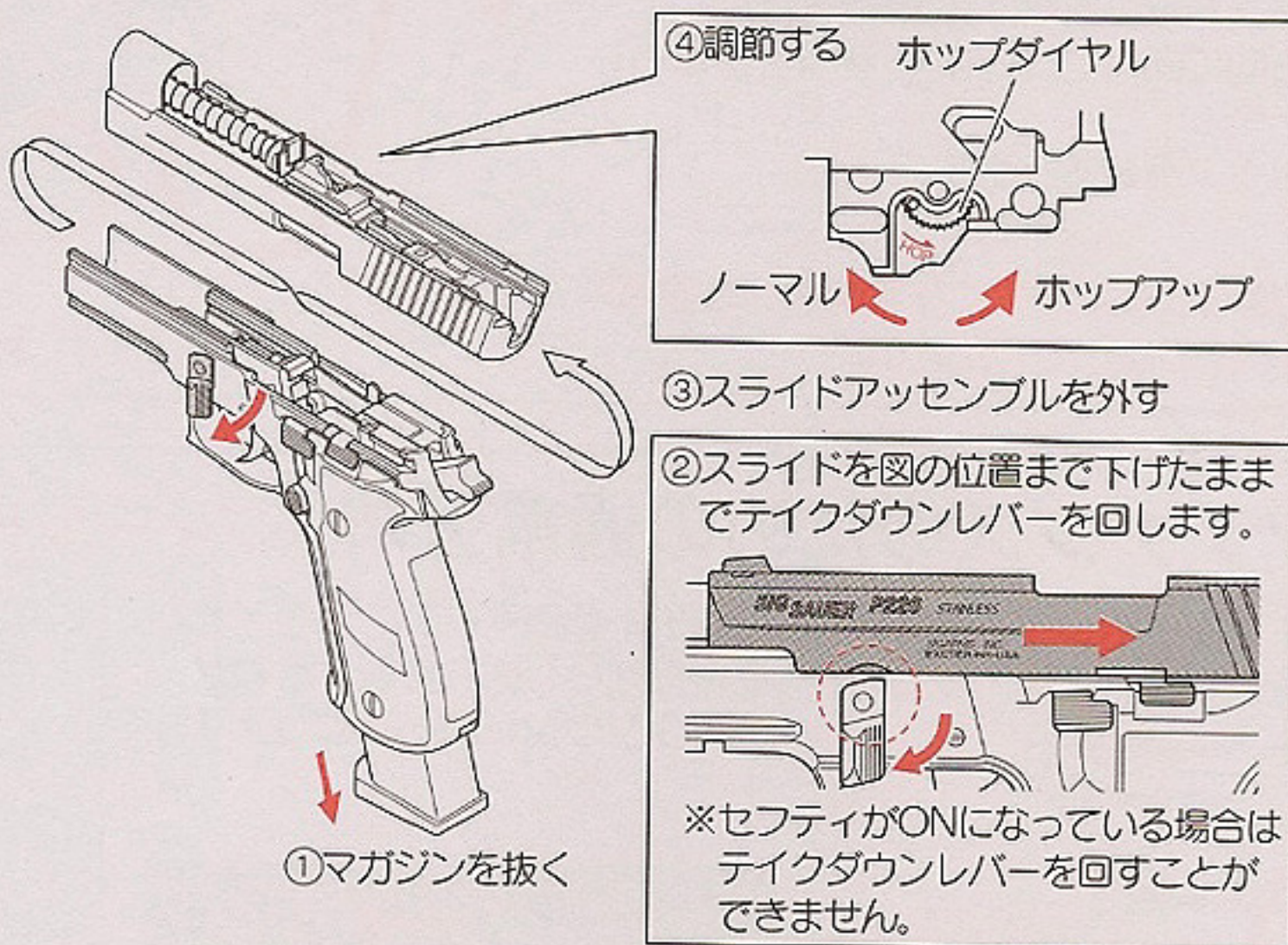
△ホップアップシステムについての注意

- 撃ち始めのとき、若干ホップのかかりが不安定になりますが、これはシリンダー内のシリコンオイルが付着しているためです。60~70発撃つと正常にホップがかかるようになってきます。
- 弾ぶまりを直すときやクリーニングするときは、ホップパッキンをいためないように注意する。(8P 16 2.3参照)
- 5000発位撃ったら、ホップパッキンにシリコンオイルスプレーを0.5~1秒間スプレーし、クリーニングロッドで汚れを落としてください。(スプレー後60~70発前後はホップが不安定になる事がありますが、故障ではありません。)

9 可変ホップアップシステムの説明

このシステムは、発射されるBB弾に一定方向の回転を与える事によりBB弾に揚力を持たせ、普通の発射機構が放物線を描く弾道に対し、より遠い目標に向かって水平に、かつ遠距離に飛ばす事を実現させたものです。さらにマルイの可変ホップアップシステムは固定式のものとは異なり、ダイヤルやレバー調整でスピンのかかり方をワンタッチで微調整することができる、まさに理想的なホップアップシステムです。

▶調整のしかた(取扱い説明書のP5 7射撃を読んで試射をしながら行ってください。)

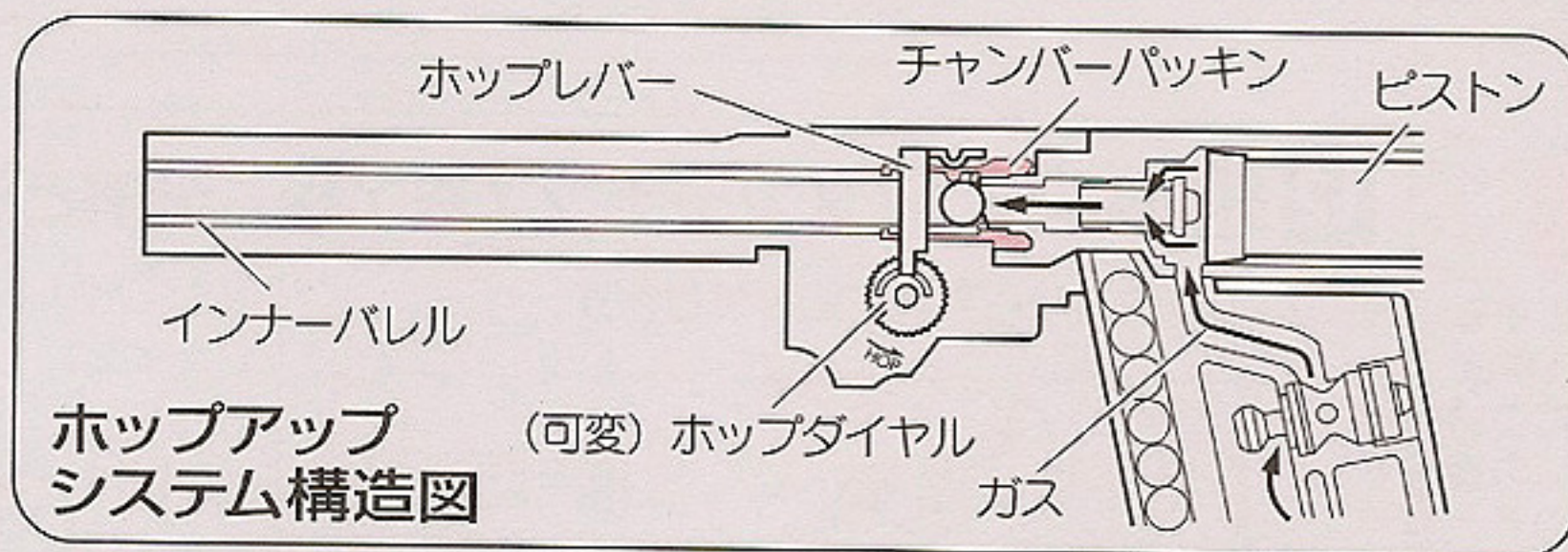
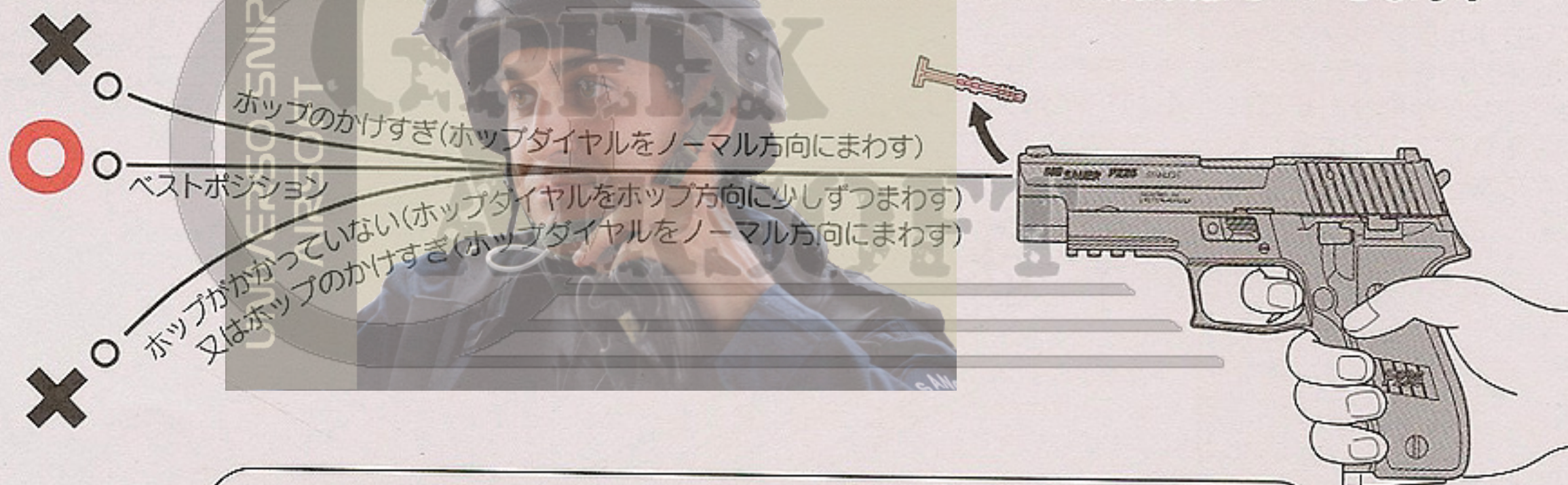


- ホップアップの調整をする場合は、必ず①~④の手順に従ってください。
- ホップダイヤルを少しずつホップ方向に回すと、ホップがかかります。(BB弾が水平に飛ぶところがベストです。)
- ホップダイヤルは、一定以上ムリに回してかけようとすると故障の原因となります。

※スライドの切り欠きは、テイクダウンレバーを回すためのスペースです。スライドを後退させずにテイクダウンレバーを回すと、スライド下部にキズが付きますので注意してください。

※ホップダイヤルをノーマル方向に(ホップを弱める)回していくと、まれにチャンバー内の弾が銃口よりこぼれてしまう場合があります。その場合は、多少ホップをかけてください。BB弾を止めるストッパーが引っ込む為で、故障ではありません。

●下図の様にBB弾が水平に飛ぶ位置がベストポジションで飛距離もUPします。



ご使用上の注意 (必ず守ってください)

- ホップダイヤルを回しすぎると弾ぶまりをおこします。そのまま撃ち続けると、内部機構が破損します。
- 弾ぶまりをおこした場合は、すぐに撃つのをやめてホップダイヤルをノーマル位置に戻し、クリーニングロッドでつまった弾を取り出します。(8P 16 2参照)

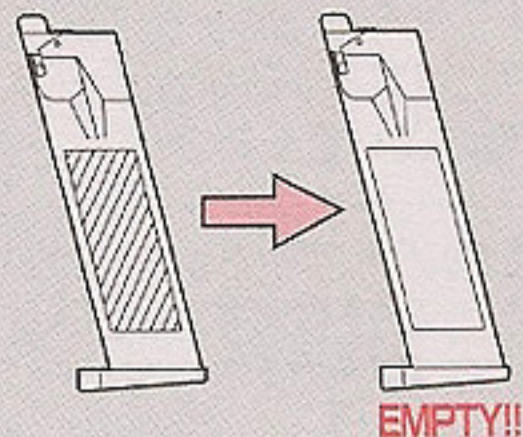
ホップがかからない時は…

銃の状態	原因	対処の方法
弾が上に飛ぶ	ホップのかけすぎ	ホップダイヤルをノーマル方向に少しずつ戻す
弾があまり飛ばない(ホップがかからない)	ホップの弱めすぎ	ホップダイヤルをホップ方向に少しずつ回す
	ホップパッキンに油が付いている。又は汚れている	4~5マガジン分試射するか、クリーニングロッドで汚れをおとす
	ホップパッキンの摩耗破損	お買い求めのお店、又は当社での部品交換・修理

銃の状態	原因	対処の方法
調整ができない	ホップダイヤル その他のパーツ破損	お買い求めのお店、又は当社での部品交換・修理
弾ぶまりをおこす	ホップのかけすぎ	ホップパッキンをノーマル方向に少しずつ戻す
	BB弾の不良、径が大き い	東京マルイ製電動ガン対応BB弾を使用する
	ホップパッキンが汚れている	クリーニングロッドで汚れを落とすか、お買い求めのお店又は当社での修理・整備

⚠️ 注意

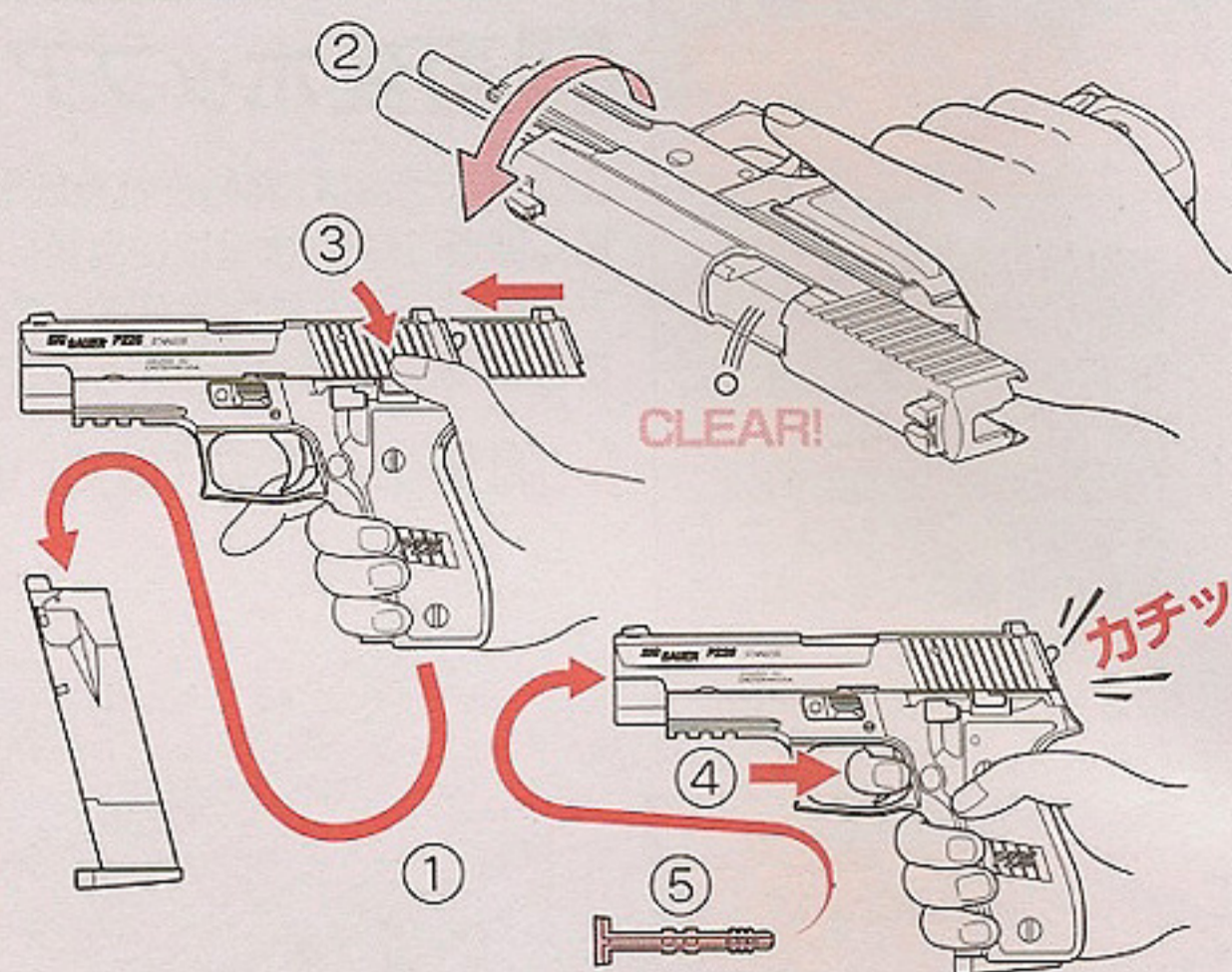
- 保管する場合は、ガスが残っていないかを確認してください。残っている場合は、弾を入れずに、空撃ちをしてガスを空にしてください。



10 発射終了 (保管)

- ① マガジンを抜き取ります。
- ② チャンバーに残弾がないかを確認します。弾が残っている場合は、銃を逆さにして、弾を取り除いてください。BB弾が出てこない場合は、8P10メンテナンスの2.弾詰まりの取り方と同じ手順で、残った弾を取り除いてください。
- ③ スライドストップを解除します。
- ④ 安全な方向に向けて、トリガーを引き空撃ちします。
- ⑤ 保護キャップを装着します。

⚠️ 警告 夏場など温度が高くなる場所への放置は、絶対にしないでください。

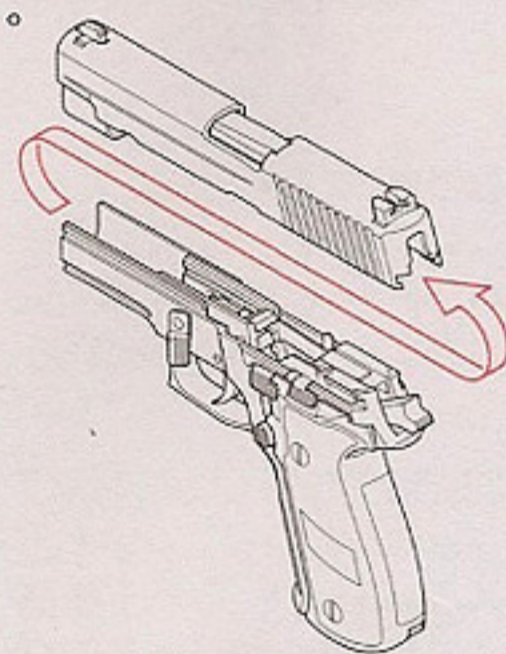
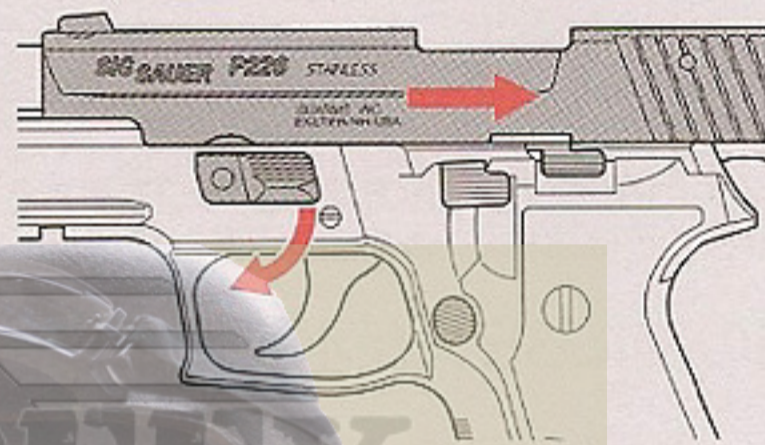


⚠️ 注意

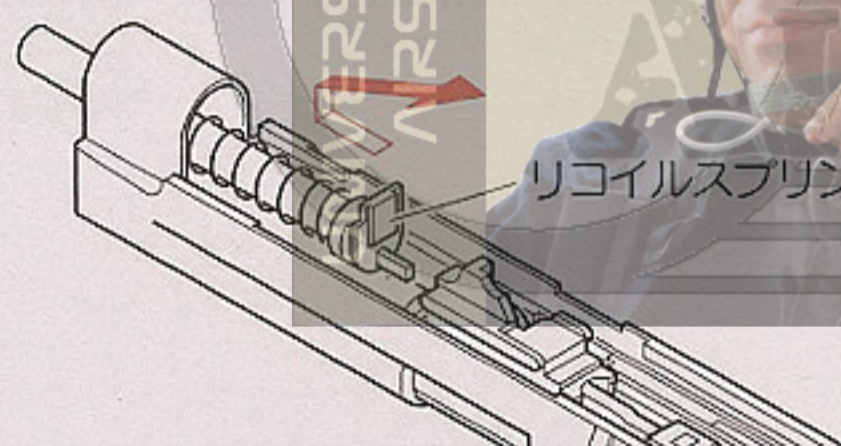
- これ以上の分解はしないでください。正常に作動しなくなるなど危険性を誘発します。
- 誤った使用方法、分解、改造などによる故障、事故について当社では一切責任を負いません。またそれらの修理費用はお客様の負担となります。
- リコイルスプリングアッセンブルを外すとき、スプリングが飛び出す恐れがありますので注意してください。

11 メンテナンスのための通常分解 (フィールドストリッピング)

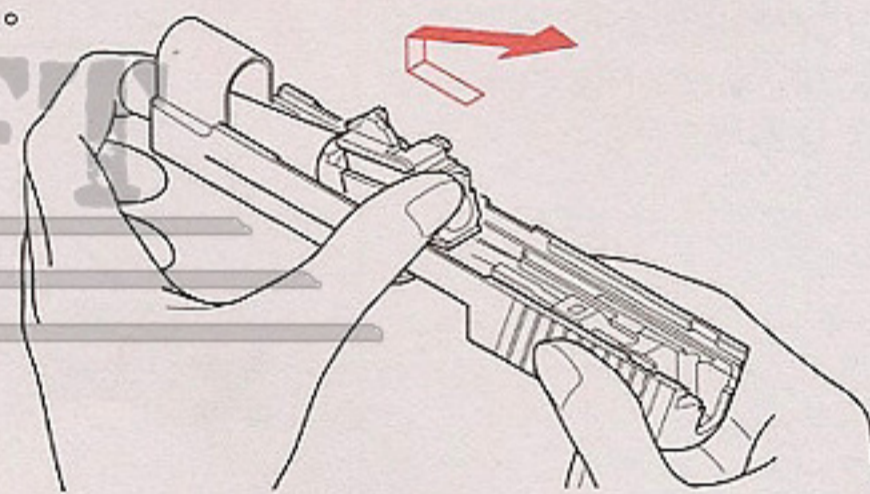
1. マガジンキャッチボタンを押してマガジンを外します。
2. セフティをOFFにしてスライドを後にずらし図の位置に合わせて、テイクダウンレバーを回します。
3. 前にずらしてスライドを抜きます。



4. リコイルスプリングガイドを押しながらリコイルスプリングアッセンブルを外します。
5. バレル後方を持ち上げながら、バレルを後方に抜き取ります。



リコイルスプリングガイド

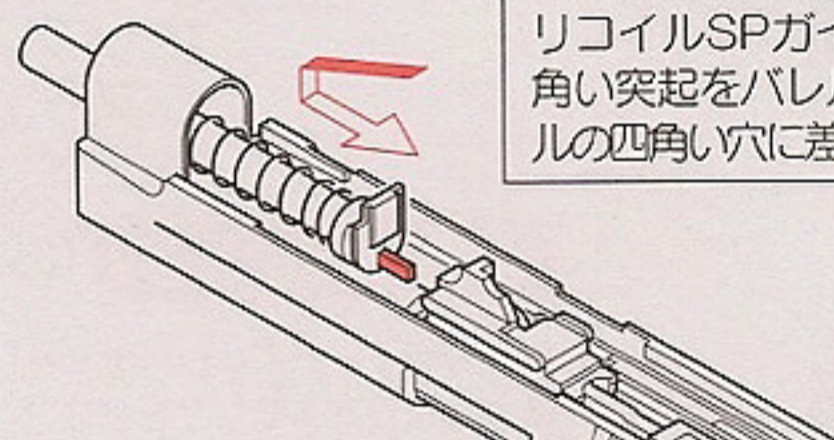
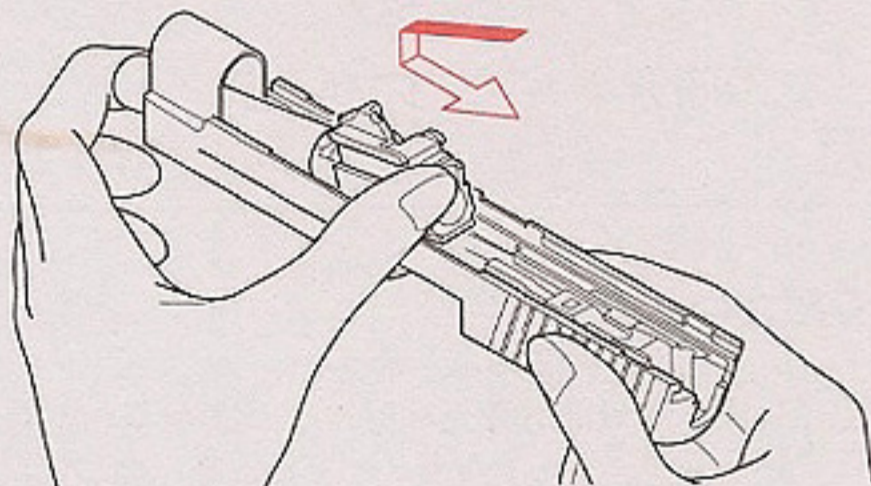


⚠️ 警告

- 組違い、欠落に起因する作動不良等で起こる事故、故障等のトラブルについては、当社では一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。

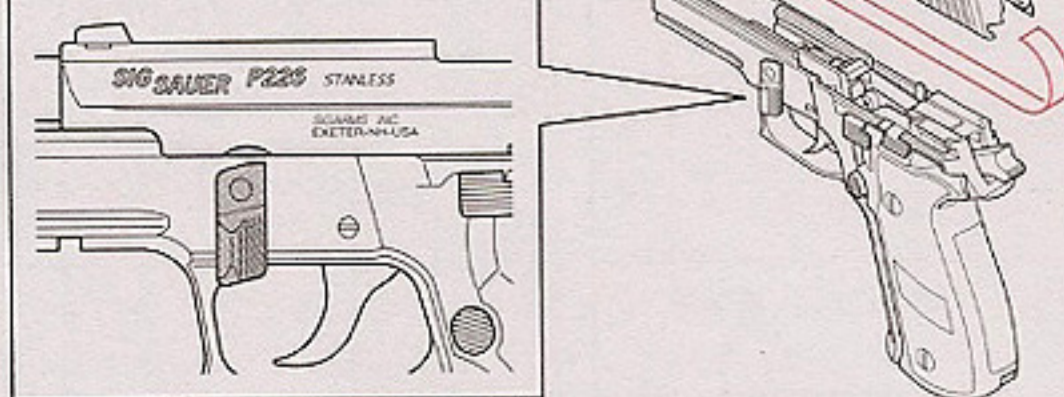
12 組み立て (メンテナンス終了後、分解と逆手順で行ってください。)

1. バレルを前方から入れて組み付けます。
2. リコイルスプリングアッセンブルを組み付けます。



3. スライドを取り付けます。

テイクダウンレバーは図の位置に合わせてください。



4. スライドを下けたまま (P69②参照) アウターバレルを奥まで押し込みテイクダウンレバーを回してロックします。最後にマガジンをセットして、正しく作動するか確認してください。

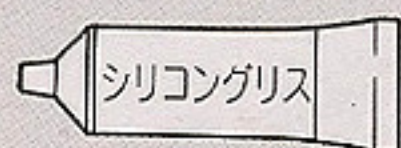


注意

- ガスの通り道になるべくシリコンスプレーが入らないようにしてください。ホップのかかりが悪くなります。穴の回りにグリスを塗るのはOKです。
- 必ずシリコンオイル・シリコングリスを使用し、CRC鉱物油等は使用しないでください。(パーツがとけてしまいます。)
- マガジン内やシリンダー内への注油は定期的に行ってください。但し、必要以上に付けすぎるとホップのかかりが悪くなります。



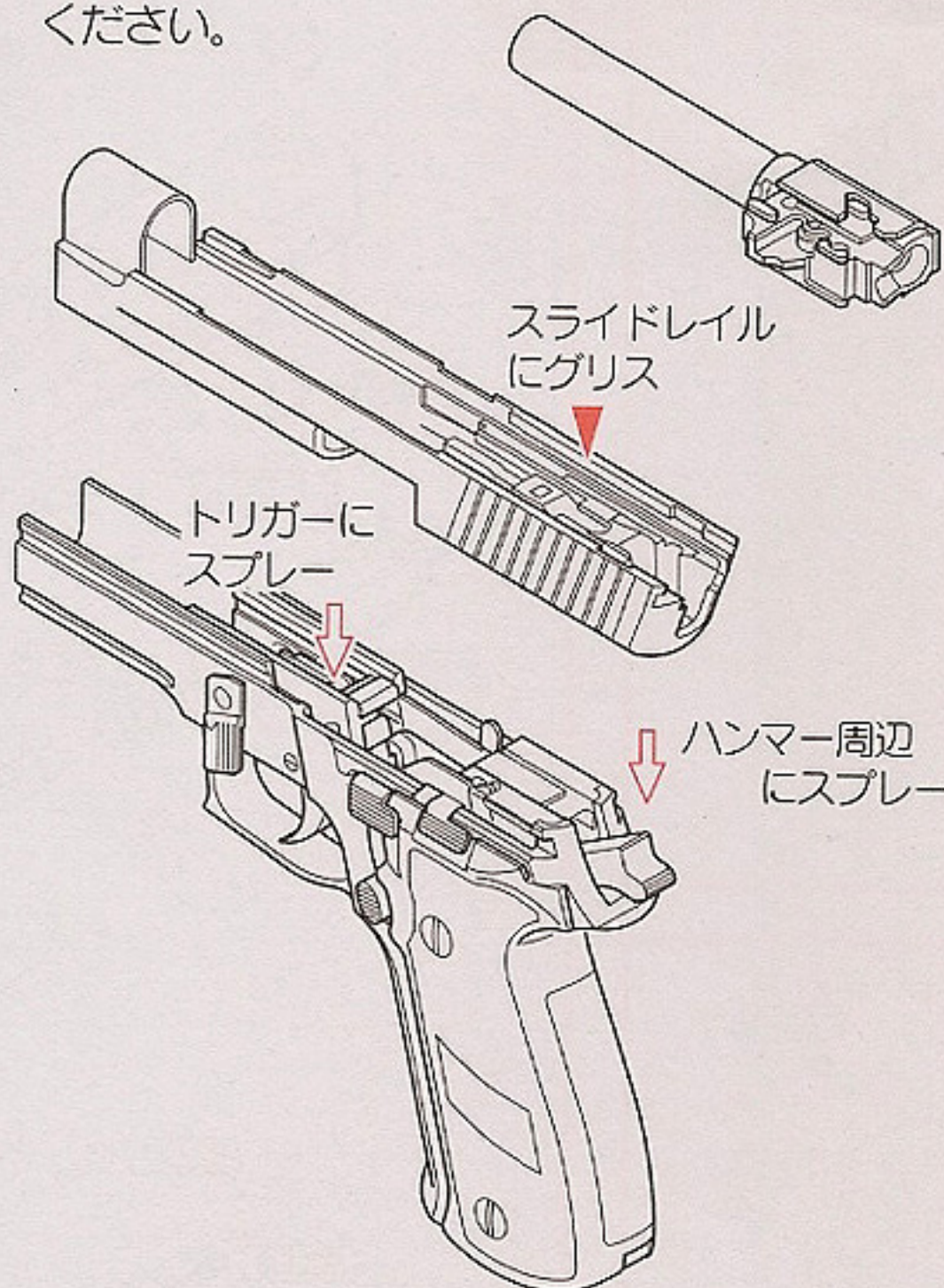
シリコンオイルスプレー
別売 ¥504



シリコングリス
別売 ¥315 (2g×2ヶ入)

13 メンテナンス

1. 作動部分の動きをスムーズに保つため、定期的にメンテナンスシリコンオイルスプレーを注油してください。



※メンテナンス時にネジのガタつきがある場合は、ドライバーで締め直してください。

3. 集弾性が落ちてきた時のメンテナンス

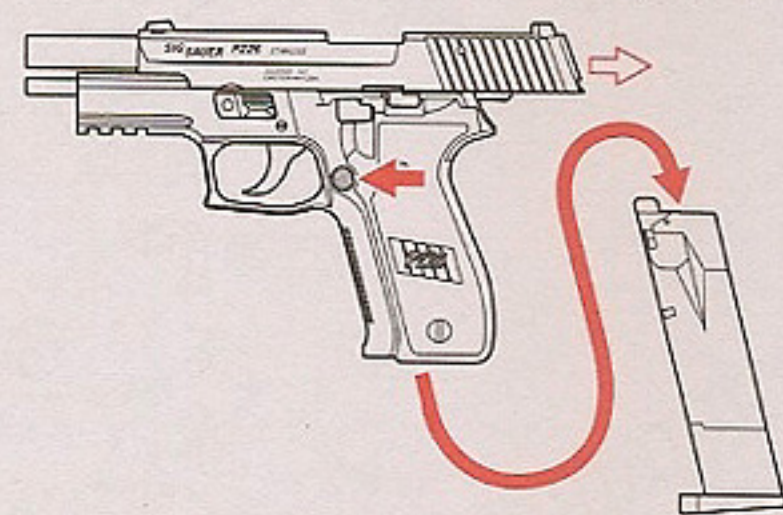


※シリコンオイルを0.5~1秒間スプレーする。

- ① 給弾口よりシリコンスプレーを0.5~1秒間スプレーします。
- ② クリーニングロッド(綿付き)で上図のようにクリーニングして終了です。
(マガジンにBB弾を入れて、1マガジン程度撃ってください。)

2. 弾づまりの取り方

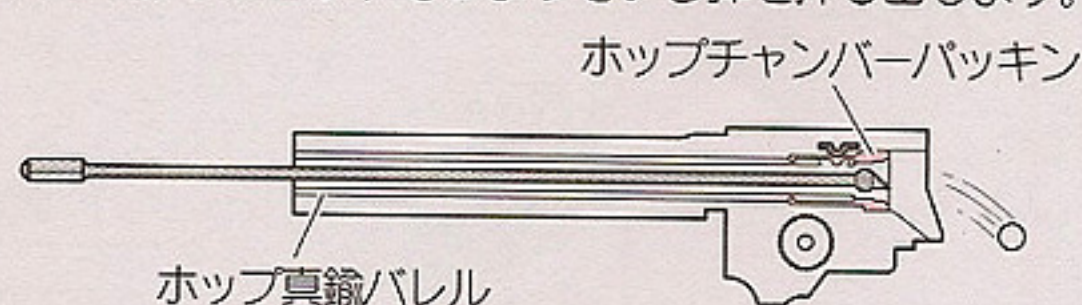
- ① マガジンキャッチボタンを押して、マガジンを外します。
- ② スライドストップをかけます。(スライドオープンの状態)



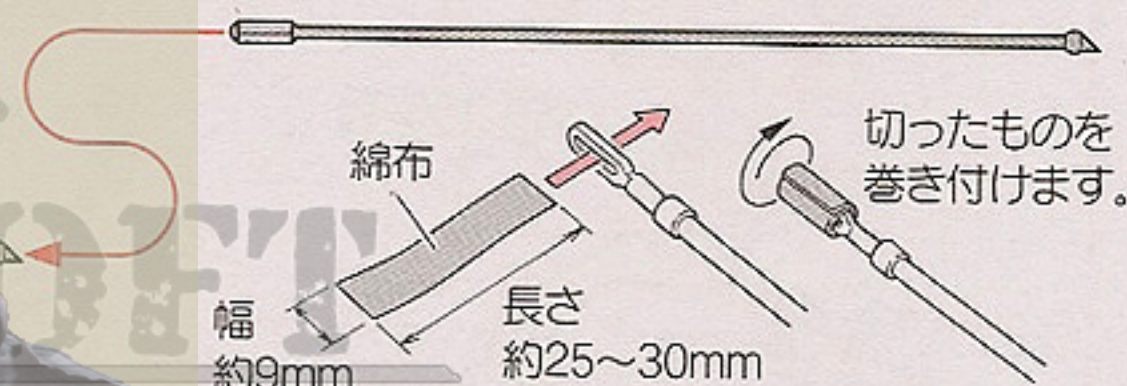
③ 銃口からクリーニングロッドを差し込みます。



④ 下図のようにロッドでつまっている弾を押し出します。



※必ずホップアップをノーマルに戻してからクリーニングロッドを入れてください。



綿製品の端切れを上図の大きさに切り、クリーニングロッドの穴にはさみ込みます。(綿の厚さにより長さをかえてください。バレルにスムーズに入ればよいでしょう。)
※ティッシュペーパーなどは使用しないでください。



ロッドの先端を持ち、回しながらバレルに押し込んでいきます。

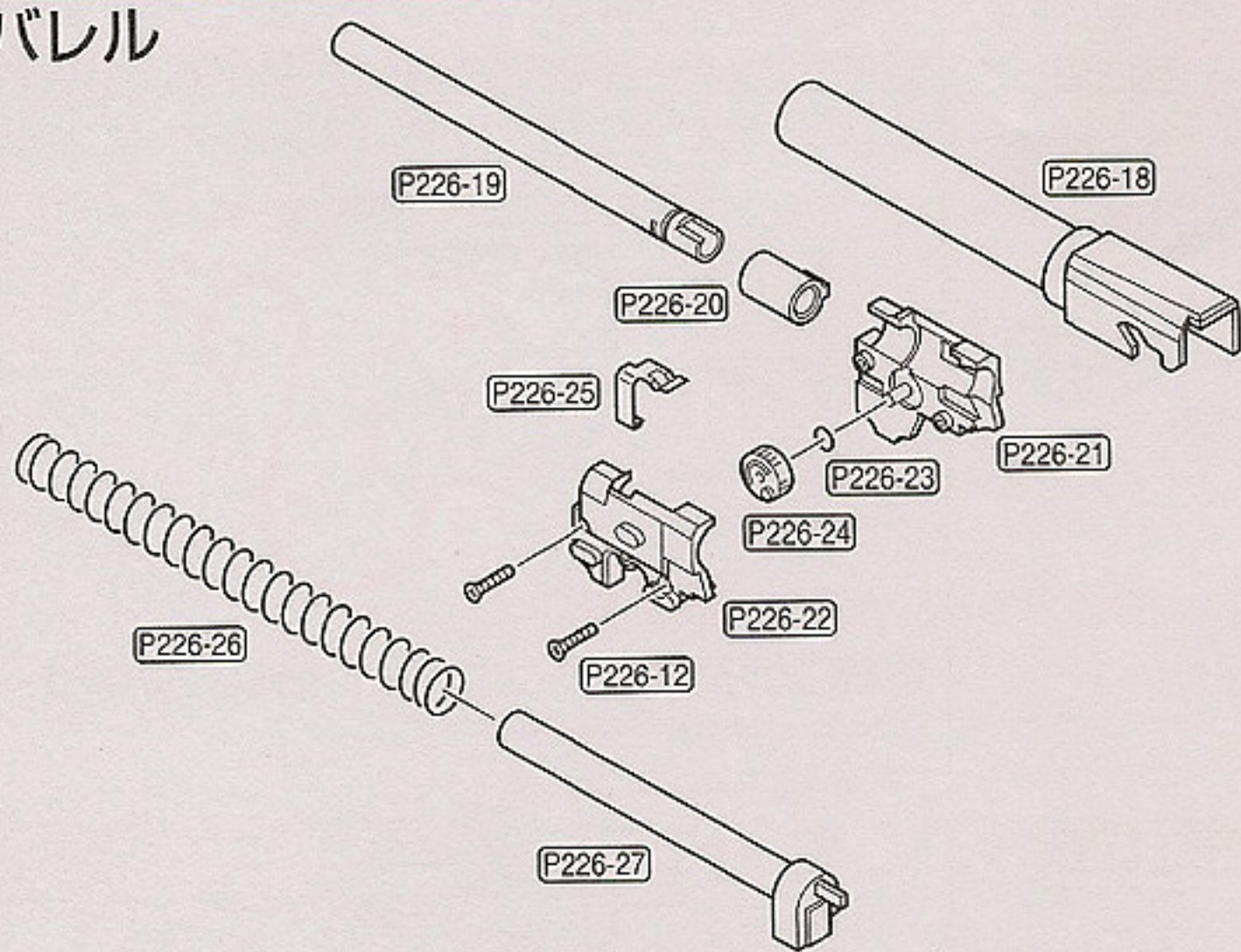
14 トラブルクリニック (故障内容自己診断/こんなときは...)

銃の状態	原因	対処の方法
作動しない	セフティがかかっている	5P⑥の手順でセフティを解除する。
	マガジンへのガスチャージ過多	マガジンの放出バルブを数回たたいてガスを少量ずつ放出してください。 注意 ガスの出口は絶対に人に向けてください。
	マガジンへのガスチャージ不足	ガスチャージの量が不足していると(特に低温時)作動のために必要な圧力を得られません。4P②の手順で適量のガスチャージを行ってください。
	ガスもれ	お買求めのお店が当社にて修理。
ブローバックするが弾が出ない	BB弾がセットされていない	4P③の手順でBB弾をセットする。
	マガジン内に弾がひっかかっている	φ3ミリ位のプラスチック系の棒をマガジンに入れ、2~3度上下させてひっかかったBB弾を取る。(精密な電動ガン対応BB弾を使用する事)
	BB弾の給弾機構部分の損傷	シリンダー交換(お買求めのお店が当社にて修理)

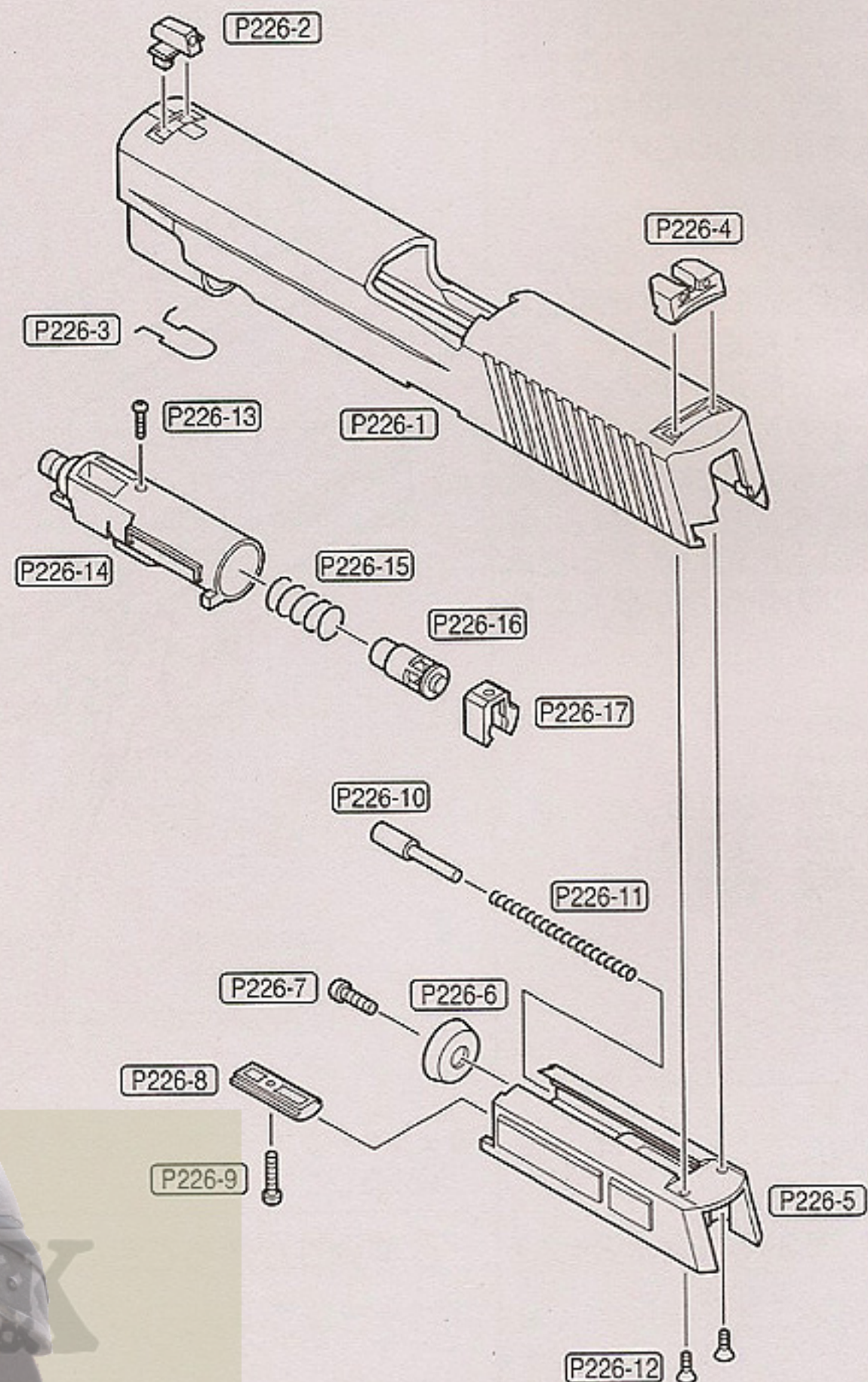
銃の状態	原因	対処の方法
スライドが閉鎖しない	給弾口付近にBB弾又は異物がはさまっている	スライドをオープンし、BB弾または異物を取り除く。
弾が発射されるがスライドの動きが悪い	気温が低すぎる(冬季など)	あたたかい室内などにしばらく置き、マガジン温度を回復させて使用する。スペアマガジンを用意し、交互に使用。
	ガス圧の低下(1つのマガジンの長時間使用や連射(速射)をくり返すとマガジンが冷え、圧力が下がってしまいます)	
	ガス切れ	4P②の手順でガスチャージします。
	シリンダー内のバルブ及びピストンパーツバルブノッカーの不良	お買求めのお店が当社にて修理。
弾の飛距離が短くなった	マガジンガスカート摩擦・破損	
	シリコンオイル及びグリス切れ	8P⑫のメンテナンス作業をする。
	チャンバーパッキングの破損	
	バルブスプリングの疲労	お買求めのお店が当社にて修理。
	バルブパーツの破損	

パーツリスト

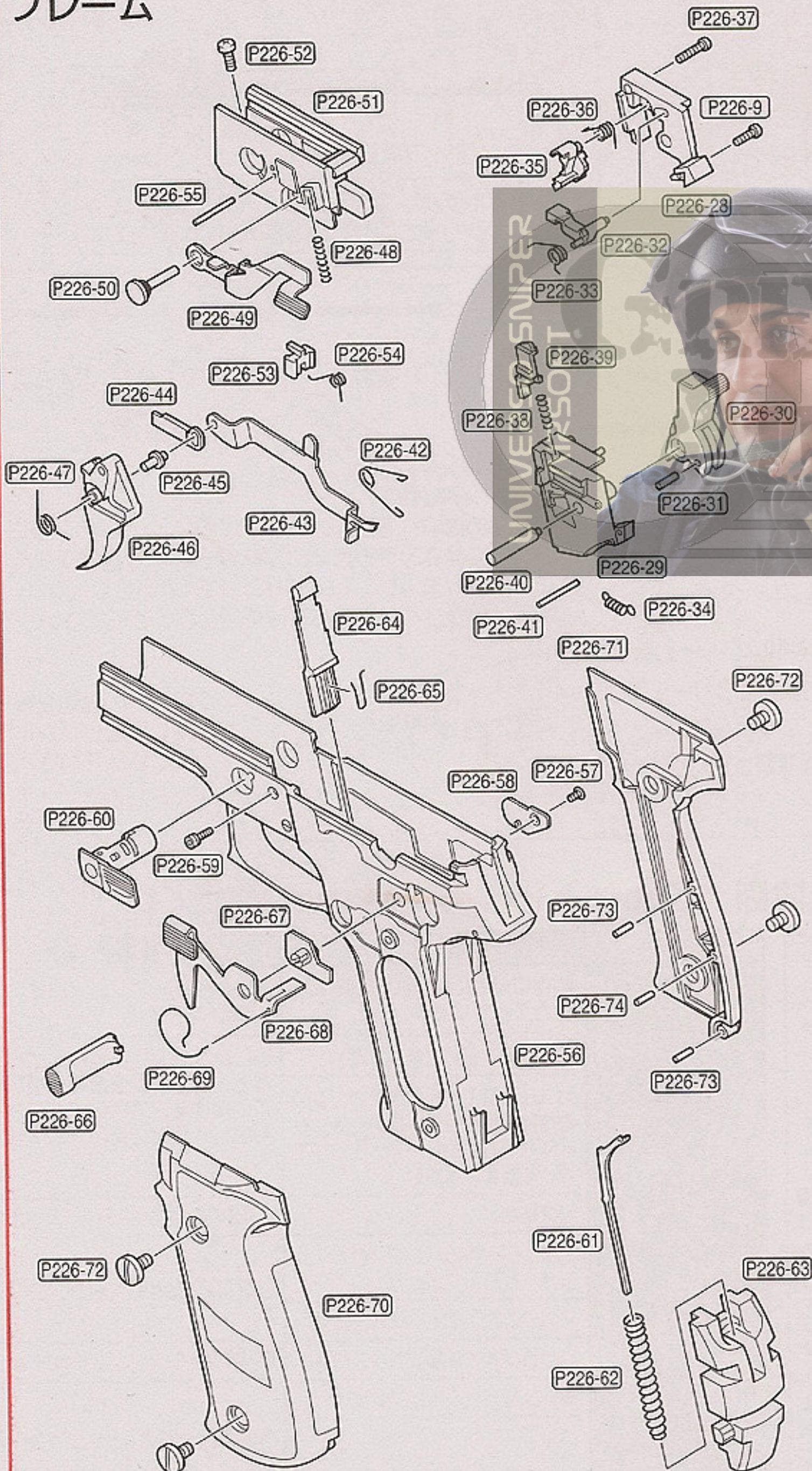
バレル



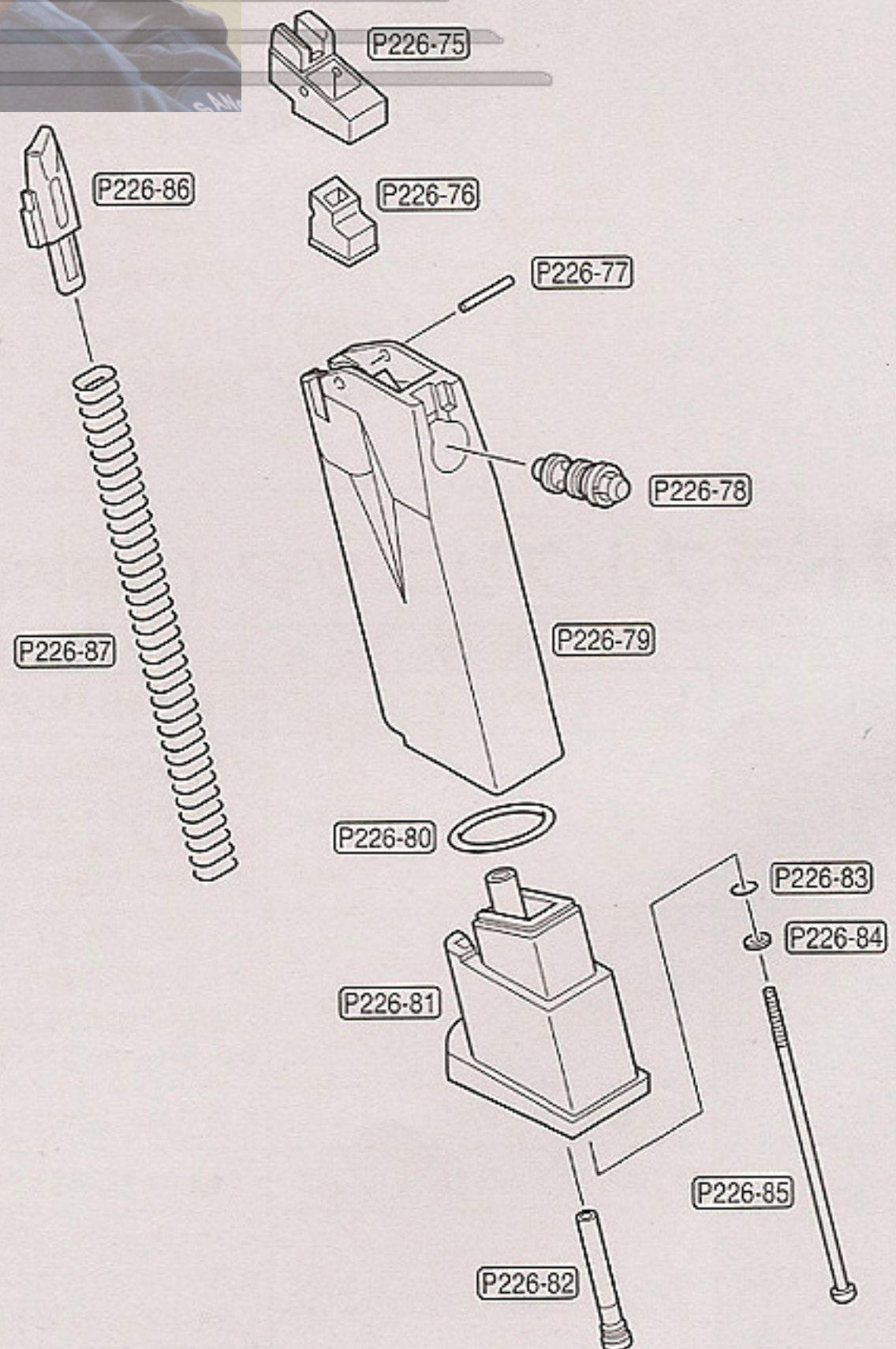
スライド



フレーム



マガジン



区分	No	パーツ名	定価	送料	区分	No	パーツ名	定価	送料
スライド	P226-1	スライド	2,415	240	フレーム	P226-61	ハンマーストラット	315	120
	P226-2	フロントサイト	368	120		P226-62	ハンマーSP	263	120
	P226-3	フロントサイトSP	158	80		P226-63	ハンマーSPハウジング	263	120
	P226-4	リアサイト	420	120		P226-64	マガジンキャッチストッパー	263	120
	P226-5	ピストン	2,100	200		P226-65	マガジンキャッチSP	105	80
	P226-6	ピストンカップ	315	120		P226-66	マガジンキャッチ	368	120
	P226-7	Sタイトナベ M3×6	53	80		P226-67	デコッキングベース	210	120
	P226-8	ピストンパーツ	158	120		P226-68	デコッキングレバー	473	120
	P226-9	Sタイトナベ M2×6	53	80		P226-69	デコッキングSP	158	80
	P226-10	リターンプランジャー	158	80		P226-70	グリップ左	630	140
	P226-11	シリンダーリターンSP	105	80		P226-71	グリップ右	630	140
	P226-12	Sタイト皿 M2×6 (2ヶセット)	105	80		P226-72	グリップスクリュー M3×3.5 (4ヶセット)	368	120
	P226-13	ネジ M1.4×3	53	80		P226-73	SPピン 2×8 (波形一般) 2ヶセット	105	80
	P226-14	シリンダー	1,260	120		P226-74	SPピン 2×8 (軽荷重)	53	80
	P226-15	シリンダーバルブSP	95	120		P226-75	BBリップ	263	120
	P226-16	シリンダーバルブ	210	120		P226-76	マガジンガスカート	315	120
	P226-17	バルブストッパー	210	120		P226-77	BBリップピン	158	120
バレル	P226-18	アウターバレル	840	140	P226-78	放出バルブ	840	120	
	P226-19	インナーバレル	3,045	140	P226-79	マガジンケース	2,100	390	
	P226-20	Gホップチャンバー	473	120	P226-80	Oリング (φ2×φ18)	105	80	
	P226-21	チャンバーカバー右	578	140	P226-81	マガジンボトム	840	200	
	P226-22	チャンバーカバー左	578	140	P226-82	注入バルブ	189	120	
	P226-23	Oリング (φ0.58×φ2.44)	53	80	P226-83	Oリング (φ3×φ1.5)	32	80	
	P226-24	HOPダイヤル	53	80	P226-84	ワッシャー (φ6×φ3)	21	80	
	P226-25	HOPレバー	263	120	P226-85	六角穴付特殊ネジ M3×82	158	120	
	P226-26	リコイルSP	315	120	P226-86	マガジンフォロアー	210	120	
	P226-27	リコイルSPガイド	525	200	P226-87	マガジンSP	210	120	
フレーム	P226-28	リアシャーシ右	578	200		クリーニングロッド	105	80	
	P226-29	リアシャーシ左	683	140		シグP226用保護キャップ	53	80	
	P226-30	ハンマー	630	120		シグP226用別売マガジン	3,129	390	
	P226-31	ハンマーピン (φ2×L7.5)	53	80		シリコングリス (2g×2ヶ入)	315	130	
	P226-32	ノッカー	210	120		シリコンメンテナンススプレー	473	240	
	P226-33	ノッカーSP	158	80		134aガスボンベ (250g)	945		
	P226-34	ノッカーリターンSP	158	80		134aガスボンベ (400g)	1260		
	P226-35	シアー	263	120		電動ガン対応0.2gBB (3,500発入)	1,050	600	
	P226-36	シアーSP	158	80		電動ガン対応0.2gBB (1,600発入)	525	390	
	P226-37	Sタイトナベ M2×8	53	80		電動ガン対応0.25gBB (2,000発入)	1,050	600	
	P226-38	ノッカーロックSP	53	80		電動ガン対応0.25gBB (950発入)	525	390	
	P226-39	ノッカーロック	210	120		電動ガン対応0.25gBB (200発入)	179	200	
	P226-40	シャーシピンB	158	80		BBローダー	998	240	
	P226-41	シャーシピンA	105	80		プロゴグルル (クリアー・スモーク)	924	240	
	P226-42	トリガーバーSP	158	80					
	P226-43	トリガーバー	473	120					
	P226-44	セーフティーバー	210	120					
	P226-45	トリガーガイド	158	80					
	P226-46	トリガー	525	120					
	P226-47	トリガーSP	210	80					
	P226-48	スライドストップSP	53	80					
	P226-49	スライドストップ	473	120					
	P226-50	トリガーシャフト	263	120					
	P226-51	フロントシャーシ	945	200					
	P226-52	taナベ 3×8	53	80					
	P226-53	セーフティクリック	53	120					
	P226-54	セーフティSP	150	80					
	P226-55	セーフティピン	105	80					
	P226-56	フレーム (塗装・グリップナット装着済)	2,835	240					
	P226-57	Pタイト 2×2.5	53	80					
	P226-58	マガジンキャッチカバー	158	80					
	P226-59	六角穴付ボルト M2.6×6	53	80					
	P226-60	テイクダウンレバー	420	140					

※価格は消費税5%込み価格です。

別売パーツ、アクセサリパーツのご注文は

- パーツをお求めの方は、上のパーツ表から必要なパーツのNo.、パーツ名、個数を紙に記入し、代金、送料と共に小為替、又は現金書留にて当社までお申し込み下さい。(価格に消費税は含まれています。又合計金額が500円以下は切手で代用できます。
- 複数ご注文される場合の送料はあらかじめお問い合わせ下さい。
- 時期により、パーツの在庫が不足している場合がありますのであらかじめお問い合わせください。
- パーツ名、あなたの住所、氏名、郵便番号、電話番号は、はっきりとお書き下さい。不明瞭な場合は発送できません。



株式会社 東京マルイ 〒120-0005 東京都足立区綾瀬4-16-16

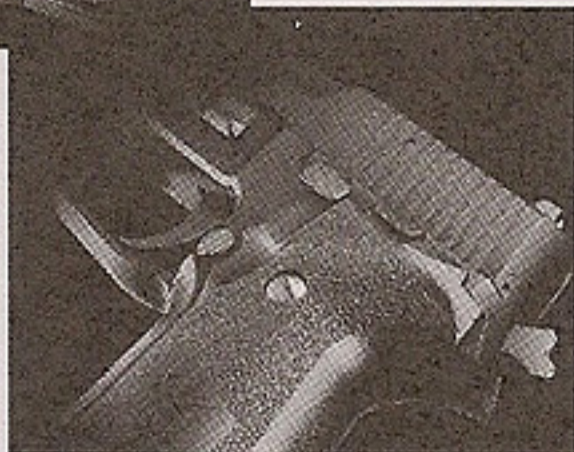
Story of SIG SAUER P226 RAIL

ガスブローバックガン
シグ・ザウエル
P226 レイル



◀20mmピカティニー規格マウントレイル。各種CQBデバイスの確実な装着が可能。

▶実銃同様のデコッキング機能を完全再現。安全にハンマーをハーフコック位置に戻す。



最強特殊部隊が認めた高性能…。P226開発の経緯

シグ・ザウエルP226は、アメリカ海軍特殊部隊SEALsを始め、連邦捜査局=FBI、イギリス特殊部隊=SASなど著名な軍・警察組織で採用されている高性能自動拳銃である。

P226の原型は、スイスのシグ社（現スイスアームズ）とドイツのザウエル&ゾーン社が共同開発したスイス陸軍向けP220。1976年に誕生したこのモデルは、命中精度、耐久性など性能面では一切妥協せず、マシーニング・センター=自動切削機械を多用した複数同時生産技術による製造コストの大幅な削減が図られていた。メカニズム的には角形スライドとバレル後端部の角形薬室による簡易ながら確実なロッキングシステムを有している事が最大の特徴で、P220以降に開発されたグロック17やH&K USPなど他社の自動拳銃は、このシステムをほぼ踏襲していると言っても過言では無い。また、内蔵式セフティ（ファイアリング・ピン・ロック）の採用によりマニュアルセフティ（手動安全装置）を省略、同時にセルフ・リターン式のデコッキング機能をも備え、携帯安全性と即応性を両立させた完成度は現代軍用拳銃の方向性を決定づけたと言えるだろう。

P226は、1982年から始められた「米軍制式サイドアームトライアル」の仕様要求に応え、高性能を謳われたP220をベースに、装弾数を9発から15発に増した「ダブルカラムマガジン」の採用と従来グリップ底部にあったマガジン取出しレバーを、より迅速に操作できる「押しボタン式マガジンキャッチ」に改良したモデルとして登場した。トライアル最終選考に残ったP226とM92F。性能面ではP226が優勢であったが、軍入札価格において、より安価なM92Fが制式サイドアームに決定された。しかし使用武器の優劣に自分の生命を託さざるを得ない特殊部隊員たちは、価格よりもP226の性能を重視し、SEALsなどは非公式ながら使用を開始、のちに上層部も隊員たちの要望を認め制式化した。

9.11の大規模テロ以降、潤沢に予算を与えられるようになった米軍特殊部隊では、新型自動拳銃の採用が矢継ぎ早におこなわれた。P226も、SEALsの新たな仕様変更要求に沿って錆に強い「ステンレス製強装弾対応スライド」を装備、SEALs隊員のさらに頼もしい相棒へと進化した。このNAVYモデル（制式呼称Mk.24との説あり）のフレームに、戦術ライトやレーザー・エイミング機器などCQBデバイスを装着できる「20ミリマウントレイル」を配した最新モデルこそ「P226レイル」だ。その実用性と攻撃力をさらに高めたスペックにプロが追い求めた軍用拳銃の理想型が垣間見えるのである。

秘められた力量とリアリティ…。東京マルイ/ガスブローバックガン「シグ・ザウエル P226 レイル」

東京マルイ ガスブローバックシリーズ最新作「シグ・ザウエルP226レイル」は、研ぎ澄まされた機能美、合理性を追求した質実剛健なフィーリング、シンプルながらも確実な操作性など、実銃シグピストルの魅力を余すところなく再現している。シングルアクション、ダブルアクション両方の射撃が楽しめる〈SA&DAハンマー機構〉には、東京マルイとしては、シリーズ初の完全再現となるリアルな〈デコッキング機能〉を付加。さらにスライドを引くとチェンバー（薬室）部分が沈み込んでロックが解ける〈ティルトバレル式ショートリコイルシステム〉など、ユーザーを魅了する一つ一つの特徴を欠かす事なく拾い上げ、緻密なモデルアップに成功している。軍用銃としての耐久性をさらに高めた〈P226NAVYタイプスライド〉や、タクティカルハンドガン必須の〈レイルフレーム〉など、シグピストルの最新にして、最高峰モデル=P226レイルならではのデザインも精密に再現。さらには実銃から正確に採寸された各部の刻印がリアリティを演出する。

しかし何といても最大の特徴はその実射性能とメカニズム。クラス最高の命中精度を約束する〈ダイヤル式可変HOP-UPシステム〉や、ガス圧安定性に多大な効果をもたらす〈亜鉛ダイカスト一体型マガジン〉など高い信頼と実績のあるメカニズムを踏襲。そして切れ味とスピードに重点を置いた「シャープリコイル」セッティングを施したブローバックエンジンは、9ミリバラベラム弾発射時の特徴でもある、鋭く俊敏な撃ち心地を鮮烈に表現していると言えるだろう。さらにスライドストップは外観上、実物同様ながらスライド内側の金属部分にもノッチを追加するなどして、ホールドオープンメカニズムの耐久性・信頼性を飛躍的に向上させている。そしてシリーズ先行他機種で実証済みのハイレベルな命中精度と、どんな状況下においてもユーザーの期待に応える安定した性能。これこそサバイバルゲイマー、コンパクトシューターが長らく待ち望んだ、「使えるシグピストル」の体現と言える実力なのだ。「シグ・ザウエルP226レイル」はガスブローバックの新たな「基準」となる力量を備えているのである。

シグ・ザウエル P226 レイル/ガスBLKガン データ	
型名	シグ・ザウエル P226 レイル
全長	196mm
重量	797g
銃身長	97mm
装弾数	25+1発
弾丸	6mmBB弾

シグ・ザウエル P226 レイル/実銃データ	
型名	シグ・ザウエル P226 レイル
全長	196mm
重量	802g
銃身長	112mm
装弾数	15+1発
弾丸	9mm×19弾

東京マルイ・ガスブローバックシリーズの修理について

この製品は、最適な性能・操作性を十分に考慮した上で製造されていますが、正しい操作による通常の使用状態でも、約10,000発の発射回数を超えたと、パーツの交換が必要となります。このような耐用期間を過ぎたパーツの交換及び故障、または、操作ミスによる故障及びメンテナンスの場合は、お買い求めいただいたお店もしくは当社アフターサービス部までご連絡ください。

■修理依頼品を当社アフターサービス部まで直接お送りいただける場合は、以下の点に注意してください。

- ・修理依頼品は、①製品名、②故障内容、③ご住所、④お名前、⑤電話番号、⑥郵便番号、を明記したメモを必ず添えてください。
- ・時期により修理パーツの不足、あるいは修理依頼品が混んでいる場合がありますので、事前に当社アフターサービス部までお問い合わせください。
- ・当社アフターサービス部まで直接お送りいただける修理依頼品は、BB弾を抜き、セフティをかけ、ガスを抜いた安全な状態でお送りください。
- ・修理依頼品の往復送料は、基本的にお客様のご負担となりますので、ご了承ください。

■以下の場合、修理をお受けできないことがあります。

- ・安全性に問題のある改造品、性能アップを目的とした改造パーツの組み込まれた製品、または分解・改造の形跡がある製品など。
- ・説明書にある正しい使用方法以外の使用が見受けられる製品など。

※改造などを施した銃、及び分解・改造が原因による事故に関しては、当社は一切の責任を負いません。